

ピノキオ！ ノビロハナ！

やとみまたはち

登場人物

ピノキオ	ゼペットが作った人形
ゼペット	天才人形師
テレサ	ゼペットの妻・修道女
ゲール	ゼペットの妻・修道女
マイア	ゼペットの妻・修道女
スー	ゼペットの工房に住んでいる少女
ハイネ	ゼペットが作った人形
ハイジ	ゼペットが作った人形
ハイド	ゼペットが作った人形
ガウチョ	村のチンピラ
イアアン	村の少年
プリリス	村の少女
サマンサ	村の少女
アベベベ	村の少女
ライスクッカー	怪しい仕事をしている元人形師
クシヤク	ライスクッカーの部下
男	作家
編集者	作家の担当編集者

プロローグ 荒海のゼペット

荒れ狂う海の音が聞こえる。続いて激しい雷鳴。明かりがつかくと海の波を表す布が舞台いっぱい激しくうねっている。波の真ん中に筏に乗った老人、ゼペットがいて波に飲まれまいと必死に櫂を漕いでいる。舞台後方の岩山には3人の魔女が立っていて、険しい表情で四方に視線を凝らしている。重厚な音楽が聞こえてくる。

ゼペット
魔女たち
オオー！
アアー！

ゼペットたちの声に誘われるように布の間からたくさんの魔物が顔を出して不気味な声で歌い出す。

海の魔物
ゼペット
海の魔物
どこにいるのだー
♪ピノーキオ ピノーキオ ピノーキオ ピノーキオ
♪ピノーキオ ピノーキオ

波の布がちぎれて魔物たちの服になる。魔物達はゼペットを海に飲み込もうと暴れ回る

海の魔物
ゼペット
魔女たち
の姿を追い続け
♪ピノーキオ ピノーキオ ピノーキオ ピノーキオ
♪暗い道を幾千歩 足の皮が裂けるほど 歩いて歩いて歩いて 歩いて
♪どこににいるのピノキオ 心が痛むわピノキオ
♪ピノーキオ ピノーキオ ピノーキオ ピノーキオ

全員
ゼペット
♪荒れた海を幾海里 波に叩かれ腐るほど、漕いで漕いで漕いで、かわいなお前を探し続け

魔女たち
海の魔物
ゼペット
♪私の望みピノキオ
♪ピノーキオ ピノーキオ ピノーキオ ピノーキオ
♪オオー！

嵐の場面が最高潮を迎えたところでドアを「ドンドン」と叩く音。音楽ストップ。

舞台奥にドアがある。ゼペット、魔女、魔物はドアの方を見てから目を見合わせる。しばらくして魔物達が恐る恐る小さな声で歌をうたう。

海の魔物
♪ピノーキオ……
海の魔物
♪ピノーキオ！
一同ドアを見る。間。海の魔物達、さつきより少し大きな声で

再び全員でドアを見る。間。一同『大丈夫だ』という様子のため息をつき、少し笑顔で顔を見合わせる。ゼペットの指揮で音楽再開。

ゼペット
♪オオー！

ドアが強く叩かれる。音楽ストップ。一同、肩をすくめる。ドアを開けてパジャマを着た男が出てくる。男は眠そうに目を細めながら

男
コラー！うるさい！もう夜中の2時！

男
と、男は嵐の中のただならぬ様子に気づいて
あれ？

男
と、荒海にズケズケと入ってきて、魔物に気づく
わあ！なに？

魔物
魔物の一人が男を威嚇する。

魔物
グエー！

男
コラーツ！うおー！

男
と脅し返す。魔物たち驚いて目を見合わせる。

ゼペット

男
あの……
盛り上がつてるところ悪いんだけどさ、音うるさくて。何時だと思ってる

男
の。隣で、あれ？お隣さん？あれ？なにこれ。あ！劇？

男
ゼペットや魔物はどうすればわからない様子で男を見ている

男
劇だ。みなさん劇やってるんですよ。劇団？

男
男ゼペットの姿を見て

男
代表さん？ああ。見るからに代表さん。

ゼペット
違います。人探しを、

男
今日はもう寝ないとやばいんだよね。久しぶりに大きな仕事もらっちゃって

男
さ。明日早くから打ち合わせで。もう解散してもらえない？

ゼペット

男
解散？
ほら若い人も多いみたいじゃない。あんまり遅いのはよくないでしょう。

魔物数人
グエー！

男
と魔物の数人、男を威嚇する

男
コラー！解散！

男
魔物たち、怯えて男から少し離れる。

男
まあそういうわけだから、よろしくね。代表さん。ね。

男
と、男、ドアの向こうに行きかけるが戻ってきて、

男
あれ？ひよつとしてああ！そうか。想像力が暴れ出てるってこと？これは久

男
しぶりの感覚。幸先いいぞ！そうか、そうか……

男
と、男は上機嫌でドアの向こうに去る。ゼペット、魔女、魔物たちは

男
完全に白けきったため息をついてうなだれる。

男
暗転。オープニングの音楽が流れる。

男
魔物たち、舞台を埋め尽くすように激しいダンスを踊った後身を低く

男
するとゼペットとピノキオの姿が見える。柱時計の音がボンと異常

男
な大ききで鳴ると魔物たちははけてゆく。

1 ゼペットの工房

柱時計の振り子の音と寂しげなオルゴールの音が聞こえる。

全身包帯に包まれたピノキオが大きな木の椅子に座っている。ピノキオの体の至る所には点滴のチューブや心電図のリード線がつけられていて、それらは操り人形の糸のようにも見える。ピノキオに向き合うように床に座ったゼペットがウイスキーを瓶から飲んでゐる。ゼペットの前には箱形のオルゴールと空き箱で作られた古い人形、写真立てが置いてある。ゼペットは左手で人形を手に取り、右手で写真立てを持って眺めてからピノキオに目をやり、深いため息をつく。柱時計の鐘が十二回鳴る。ゼペット、オルゴールを止めて箱の中からシリンドーを取り出して立ち上がり、ピノキオの背中を開けてシリンドーを組み込む作業をする。カチャカチャという作業音。しばらくしてゼペットの家に住んでいる少女のスーが泣きながら登場する。スーの服は汚れている。

親方さま。

スー
ゼペット
どうした。スー。

スー
ゼペット
眠れないの
怖い夢でも見たかい？

ううん。

スー
ゼペット
どうしたんだ。

私ね、もう学校に行くのいや。

スー
ゼペット
どうして？

みんながいじわるするから。

スー
ゼペット
それは本当かい？

みんなね、私のこと臭いって言うの。

スー
ゼペット
女の子にひどいな。

私が近づくと、逃げろーってみーんな。そのことを思い出したら悲し

なっちゃって、泣けてきて眠れないの

そうなのか。さあ、こっちへおいで

親方さま

と、スーはゼペットに抱きついてギュッとしがみつく。ゼペット、スーの匂いに気づいて鼻を鳴らして、

ん！？スー。いったい、何があつたんだい？

私ね、踏んじやったの

なにをだい？

爽やかなギターのアイントロが流れてスーは歌をうたう。

スー
ゼペット
うん。

♪朝 学校へ歩いていると 後ろから馬車が来て

♪その馬車のウマが 走りながらうんこを落としたの

♪踏んだのかい？

♪ビックリして横によけたら イヌがうんこをしていて
踏んだのかい？

ゼペット

スー ♪なんかよけたけど 足がもつれて 転んじやった
ゼペット それで？

スー ♪手をついた先に ラララ ヒトのうんこがあつたの
ゼペット ヒトのはいかん！

スー ♪私 この手でうんこを踏んじやったの
ゼペット 手で踏むとは言わないね

スー ♪驚いてのけぞつたら 後転しちやつて、犬のうんこを後頭部で踏ん
じやったの

ゼペット 後頭部で踏むとも言わない

スー ♪慌てて起きあがつたら ウマのうんこを靴で踏んじやったの

さわやかな音楽終わり。

ゼペット グランドスラムだね。

スー 親方さまくえくん

と、ゼペットに抱きつく

ゼペット (鼻で息を吸わないように) そどばば学校に行つたどかい？

スー うん。そうしたらね、みんな私のこと臭いつて逃げるのよ。ひどいイジメ

ゼペット イジメというより素直な反応だね。反射だね。

スー もう学校に行きたくない

ゼペット そんなこと言わないで。ところでスー。今日はお風呂に入ったのかい？

スー お風呂は二日に一度のお約束。

ゼペット で、今日は？

スー 明日はお風呂の日。憂鬱だわ。

ゼペット えー？

スー 親方さまくえくん。

ゼペット うーん。

スー あーあ。みんなに仕返しをしたいな。他にもチビとかブスとかさ。

と、ピノキオに近づいて

スー ねえあなた。悪い子達をこらしめて。お願いします。

……

ゼペット 親方さま、この子はいつ目を覚ますの？

スー わからん。それよりスー。今すぐにしなきゃいけないことがあるだろう？

スー なあに？

ゼペット お風呂に入るんだ。

スー あ！ゴキブリ！

と、靴を脱いでゴキブリを叩きつぶそうとする

スー このゴキブリ跳ねるわ！エイ！あら？これ、コオロギだ……あーあ……ここ

ゼペット めんなさい。親方さま。この子(ピノキオ)はバカじゃない？

ゼペット バカつてなんだ。

スー 前の子たちみたいにバカじゃない？

ゼペット バカなんて言っちゃいけないぞ。

スー だってバカだもん。(ピノキオに) きつとおりこうさんなあなた。目
が覚めたらみんなをやっつけて。お願いします(手を合わせる) 一番嫌いな
のは肌が黒いアベベって子で。次はイアアンって子で、
ピノキオの首がガクつと下がる

スー あ!動いた!

ゼペット 動いた?

スー いま「うん」って頷いたの。

と、修道女の服を着たテレサ、ゲール、マイアが飛び出てくる

テレサたち 動いたですって?

明るいワルツの曲。三人にこやかに踊りながらゼペットに近づいてゆ
くと

テレサたち三人 クサッ!!

音楽ストップ

スー くさいって言った!

テレサ スー。お前ね!

ゲレサ、ゲール ね!

ゼペット、スー 食べないよ!

ゲール くざい上に夜更かしなんかして。なんて子なの

スー また言った

マイア くさいから早く寝なさい

テレサたち三人 ね!

スー ……はい(去ろうとする)

ゼペット スー、寝る前にお風呂に入ってな

スー 私お風呂がはじめっ子よりも嫌いなので

とスー走って去ってゆく

ゼペット えー……

明るいワルツの音楽。テレサたち三人、気を取り直してにこやかに踊
り歌う

テレサたち三人 ♪ああ素晴らしいゼペット 天才人形師ゼペット

待ち望んだ可愛い子 とうとう目を覚ましたのね

ゼペット、ピノキオを調べながら

ゼペット いや。まだわからんな。

テレサ ♪とても不思議なことね

ゲール ♪あなたが作るお人形はね

マイア ♪なぜか糸も棒もなくてもね

テレサたち三人 ♪動き出すのね。ね

テレサ ボク。わかる?テレサママよ。

ゲール ゲールママよ。

マイア マイアママよ。

テレサたち三人　ね。お声を聞かせて。

ゼペット　ただ首が倒れただけかもしれない。

ゲール　お顔を見ちゃいけない？（包帯に手をかける）

ゼペット　まだ触っちゃだめだ。胎児の様な状態だから。

ゲール　ヤーン。

テレサ　早くこの子とお話しがしたいわ。

ゲール　私はお散歩に行きたい。

マイア　私はお遊戯。

テレサたち三人　ね。

テレサたち三人　♪夢が膨らむ　この子がいる暮らし　ゼペットと私達とお人形
幸せよいつまでも

ゼペット、ピノキオの顔を起こす

マイア　あら？

テレサ、ゲール　なにに？

マイア　これなに？顔の所

ゼペット　鼻だ。

テレサたち三人　デカッ！

ゲール　鼻？

テレサたち三人　デカッ！……ね

テレサ　わかった。

ゲール、マイア　なあに？

テレサ　これ、天狗のお人形ね。

ゲール　えーテングー？

テレサたち三人　♪テングなのテングなのテングなの　真つ赤な体に禿頭　ギョロリと剥
き出た目玉には好色な様子がありありと……

テレサたちがっかりした様子になる。音楽終わる。

マイア　とても歌う気分じゃないわね。

テレサ、ゲール　ね。

テレサ　ゼペット。いつもの悪い癖ね。

マイア　一部分をデフォルメして特徴を出すのよね。

テレサ、ゲール　ね。

ゼペット　俺のこだわりだ。

ゲール　テングはいや！

テレサ、マイア　ね。

ゼペット　テングじゃない。

ゲール　赤ら顔もいやー！

ゼペット　赤くないから。

マイア　ゼペット。この子の名前は？

ゼペット　ああ。もう考えてある。

ゲール　テングね！

ゼペット 違う。

テレサ (可愛く) テングーね。

ゼペット だから違う。

マイア デカの鼻ね！

ゼペット 違う。

ゲール ジャイアント鼻ね！

ゼペット デカとかジャイアントとかそんな名前つけるか！

ゲール ヒント。最初の文字

ゼペット ……ピだ

ゲール ピだ高山！

ゼペット ピ！パ。ピ。ペ。ポのピ！

テレサ ピロリ菌ね。

ゲール ピロリって可愛い響きね。

マイア ピザ！ピザ！ピザ！ピザ！

ゲール 肘ね！

ゼペット ピの次はノ！次はキ！

テレサ ピノキ？

ゲール アントニオね。

ゼペット 違う！

テレサ ピノキオね！

ゼペット そうだ

テレサたち三人 もうわからないわ！ね！

ゼペット 当たったよ。

スパニッシュ風の音楽

テレサたち三人 ♪ああくああく

お尻の大きな長男のハイネ、頭の大きな長女のハイジ、足の大きな次男のハイドが出て来る。ハイドは女性用のハンドバッグを持っている。

ハイネ達 ピノキオ！

音ストップ

ゼペット、テレサたち三人 え！？

ハイネ ピノキオでしょ？

ハイド 僕たちの弟。

ハイジ そうでしょう？弟！

テレサ達、ハイネ達を無視して

テレサ あ！ひらめいた！

テレサたち三人 ね！…ピノキオね！

ゼペット そうだ

テレサ かわいい！

ゲール ピノキオ！ゼペットなんて冴えてるの？

マイア ピノキオ！まるでおとぎ話の主人公のよう。

テレサ、ゲール ね。

ハイネ 僕たちにも見せてよ。ピノキオ

ハイジ いいでしょう？母さん

テレサたち三人、にわかには不機嫌になる。

ハイド あのね僕たちにも、

テレサ あら！もうこんな時間。色々して寝ないとね。

ゲール そうね。色々しないとね。

マイア ピノキオはもうしばらく『おねむ』のようだしね。

テレサ、ゲール ね。

テレサ では。ゼペット。ピノキオが目覚めたら一番に私達にお知らせくださいね。

ゲール、マイア ね。

ゼペット わかっている。

ハイネ 母さん。

テレサ、ゲール、マイア達耳を塞いで♪ああくああくあ歌いながら去る。

ゼペット ふう。女達の相手は疲れる。

ハイジ 父さん。

ゼペット おい。お前らこいつ触るなよ。俺も休む。

ゼペット去る。ハイネ達しょんぼりうなだれる。

音楽。

ハイネ達 ♪俺たちは 俺たちは この世界にや 邪魔者

俺たちは 俺たちは 大人達にや 邪魔者

ハイネ ハイネ！

ハイジ ハイジ！

ハイド ハイド！

ハイジ ♪ゼペット父さんが

ハイネ ♪作ってくれたのに

ハイド ♪失敗作の

ハイネ達 ♪俺たち 木偶人形

ハイネ ♪ハイネの はい は廃棄物の廃

ハイジ ♪ハイジの はい は廃品の廃

ハイド ♪ハイドの はい は廃人の廃

ハイネ達 ♪ハイハイハイハイ要らないハイ！

♪俺たちは 俺たちは 生きてることが邪魔者 ハイ……

ハイネ達うなだれ、顔を上げるとワルな顔つきに変わっている。

ハイド ピノキオ……

ハイジ 『廃』がついてない。

ハイド どうせ包帯がとれるまでじゃねえか。目が覚めたらオイラたちみたいにひど

い扱いをさ。

ハイネ 違うよ。

ハイド なにが？

ハイネ ハイジの時もハイドの時もあんな感じじゃなかった。母さん達、喜ばなかったもん。

ハイジ ハイドはゴミ置き場からウチらが拾ってきたんだよね。

ハイネ おまえの時もそうだよ。

ハイジ ゲ！

ハイド ニイちゃんは？

ハイネ 俺は多分自力で生きようとしたんだと思う。覚えてない。

ハイド なんでこいつは特別なの？オイラたちはどうして捨てられたの？

ハイネ しらねーよ。

ハイジ ウチらみたいにならないようにちゃんと作ったんじゃねえ？

ハイド オイラたちみたいって？

ハイジ まずおまえはバカじゃん。

ハイド バカ？

ハイジ バカの大足

ハイド こんちくしょう。足のこと言うなよ！ネエちゃんの頭デッカチ！

ハイジ デッカチっていうなバカ足！

ハイネ これこれやめないか。

ハイド ニイちゃんなんか！

ハイネ 言うな！

ハイジ ハイド ケツがデカイじゃん！

ハイネ (シヨックの言葉) ドーン ……

ハイジ ハイド 巨尻！

ハイネ バカとデッカチ！

ハイジ ハイド 大尻め！

ハイネ バカとデッカチめ！

ハイネ ワー！

三人、疲れるまで大乱闘をする。

ハイド ふん！ふん！ふん！こいつ鼻がデカイくらいでいいな。

ハイジ 父さんは年をとって日和ったんだよ。こいつには芸術的な思い切りが欠ける。

ハイネ 俺たちは優れた芸術作品だからな。

ハイド スゲエ！

ハイジ ウチらは父さんが芸術に果敢に挑んで、失敗したけどさ、意味としてはこの子に勝ってるね。

ハイド やった！

ハイジ ウチらは誇るべき『廃』なんでしょ。

ハイネ ああ。特別な『廃』だ。

ハイド しびれる！

ハイネ ビバ廃！

ハイジ、ハイド ビバ廃！

ハイネ ノーマルを悪め！

ハイジ、ハイド ヘイト (hate) ノーマル！

ハイド 暖ったけり。心が暖ったけりよ。

ハイジ 大体こいつ操り人形みたいじゃん。糸がついてる。

ハイド かつこ悪！

ハイジ 犬だ！こいつは鎖につながれた犬だ！

ハイド 犬め！

と、ピノキオに触ろうとする

ハイネ やめろ。それは糸じゃない。

ハイド こいつ壊しちゃおうか。

ハイネたち3人 (暗い目つきで) うん……

ハイネ 馬鹿なこと言うなよ！

ハイド ちよつとだけ。

ハイネたち3人 暗い目つきで) うん……

ハイネ と、父さん母さんに怒られるぞ。

ハイド 糸一本だけ切っちゃうとか。ちよつとだけ俺ら『廃』の仲間入りつてこと
で。

ハイジ、ハイド ビバ廃！

ハイド (チューブを一本抜き取る) えいつ！なーんつって。

ハイネ バカ！

ハイド やつちやいました。なーんつって。

ピノキオ、大きく痙攣しはじめる。

ハイネたち3人 え？

ハイジ ちよつと……ヤバイんじゃない？

ハイネ こらハイド！

ハイド ごめん！

と、焦つてチューブを戻そうとする

ハイド 嘘です。ごめんなさい。あれ？くつつかない。どうしようニイちゃん。

ピノキオの痙攣は止まらない。3人ひどく動揺する。

ハイネ い……行こう！

ハイジ ニイちゃん？

ハイド (チューブを戻そうと詩ながら) ごめん。ごめんね。ピノキオ ……

ハイジ バカ。このバカ！怒られたらおまえのせいだぞ。

ハイネ そういう問題じゃない。

ハイド ごめんね。ピノキオ。ピノキオ。

ハイネ とりあえず行こう！さあ！

ハイジ、ハイド ……うん。

ハイネ達、逃げるように去る。

ピノキオの痙攣が止まる。

ピノキオ

(機械的な言葉で) ナーンツツテ……

ピノキオ、上半身を起こして

ピノキオ

(リラックスした言葉で) なーんつつて……

オルゴールの音の中に柱時計の振り子の音が混じる。暗転。

2 作家の書斎

男

明かりがつかくと男の書斎。椅子に座った男の傍らに原稿用紙を持った編集者が立っている。男はピノキオと同じ姿勢でつぶやく。

……なーんつつて

編集者

と、ピノキオはつぶやいたとき

二人、緊張を解いて、ため息をつく。

編集者

で？

男

で？

編集者

奇をてらった導入だと思えますが、この先は。

男

ああ、次はゼペットが住む村のことを紹介したいんだけど。

編集者

はあ。で？

男

で？

編集者

つまり主題はなんですか？

男

主題？

編集者

この導入から始まって、果てに先生は何を言わんとされているんでしょう？

男

そのまんまだけど。

編集者

ちよつと話がかみ合わないな。ピノキオですよね。

男

うん。

編集者

絵本やアニメで誰もが一度は目にしたことがある。

男

そうだね。

編集者

もちろんこれはメタファーですよね。

男

何それ？

男

男、急に咳き込みそうになって口を押さえてから、

男

ごめん。酒飲んでいい？

編集者

え？……ああどうぞ。

男

男、ポケットサイズのウイスキーを取り出しグビつとあおってから

男

めた……なんだつけ？

編集者

メタファー。つまりですね。童話の世界という暗喩が現代社会を風刺してい

男

るとか。元々童話自体そういう性質を持っていますから導入としてはありの

男

線ですが、それほど新しいやり方ではありませんね。

男

さつきからその、導入ってなに？

編集者

だからですね、普通こんなのはあくまでも導入。あくまでもね。で、次の章

男

では当然、現代のシーンに移り変わります。そこは官庁街ですか？ オフィス

男 街ですか？ピノキオの絵本を見ていたのはこの物語の重要人物でしょう。高級な調度品が並んだ広い個室にカットインしてくるのは電話のベル？秘書のノック？書斎机の奥で、本を下ろして現れたその顔はいったい誰なんですか？大物政治家？大会社のCEO？権威にふんぞり返って鼻を高くした鼻持ちのならない人物なんでしょうね。このピノキオが暗喩しているのは、違うよ。

男 あれ？

男 すごいな。君が書けばいいじゃない。

男 馬鹿なこと言わないでください。私はあくまでも編集者です。

男 俺、あんまり深いこと考えて書いたことがないから。

男 何を言ってるんですか。一昨年ドラマ化された先生の作品。

男 書いたのは20年も前だよ。

男 編集者 リバイバルヒットつてのはめつたにないことなんですよ。あの作品が時代を凌駕するパワーを持っていたってことです

男 「黒いスケッチブック」か。

男 編集者 ビルの清掃員がたまたまゴミの中から見つけた一冊のスケッチブック。描かれた幼稚な絵に隠されているのはこの国を根底から揺るがしかねない大スキャンダル。ほのぼのとした主人公の視点から社会の裏をグイグイえぐる傑作でした

男 実体験だからね。バイトしてたらさ、変なスケッチブックを拾って。で、おたくの亡くなった前の編集長の、

男 榊原ですか？

男 榊原 俺が持ち込んだ小説、ボロカスに言ってたくせにさ、あのスケッチブック見せたら、急に目の色変わっちゃって。これを小説にしろ。あーしろこーしろってどんどん話が進んでさ、実は連載も毎回榊原さんが書いたプロットを肉付けする形だったんだ。

男 榊原 それ本当ですか？

男 やり方は不満だったけどさ、バイトしなくてもよくなったから助かった。でもあの本の後にオリジナル作品持って行っても榊原さん発表させてくれなくてさ。全集で出したいからもう少し待ってくれとかって、ズルズルと10年もだよ。あげくに榊原さん亡くなっちゃって。おたくから今回の話が来た時はいよいよ全集発表か？って思ったら週刊誌の連載の依頼。それでいま書きたいことを書かせてもらおうと思ったわけなんだけど。

男 10年断筆ってそういうわけだったんですか。

男 うん。

男 編集者 あの、先生が書かれている作品って。

男 俺の一番の趣味は昭和ヒーローのフィギュアコレクションでね、ああいうのを主人公にした小説って逆にウケるとおもわない？魔法系アニメも好きだからファンタジー系もいけると思う。アニメの原作もそのうちやりたいな。

男 編集者 そんな些末なもの……うちは週刊文潮ですよ。

男 10年前はお世話になりました。
編集者 主に40代以上の男性がターゲットの、社会派雑誌なんです。
男 知ってるよ。コンビニで表紙をいつも見る。地味だよな。
編集者 で、ピノキオと？

男 そう。サナギマンのごとく、包帯を突き破って誕生したピノキオが、出来損ないのハカイダー三人衆を引き連れて大活躍。しかし夕暮れになるとマザーを思い出して良心回路がうなりをあげる。♪あーあーエキセントリック少年。オマーージュ&カラーージュがテーマの作品。昔少年だった読者も喜ぶんじゃないかな。

編集者 ……ドラマのヒット直後、緊急会議に呼び出されました。
男 そう。

編集者 先生の担当に私が抜擢され、2ヶ月前からキャンペーンも始まりました。
男 うんうん。

編集者 「黒いスケッチブックから十年。満を持してあの社会派作家が文潮誌上に帰ってきた！」
男 盛り上がるね。

編集者 「研ぎ澄まされた刃の切っ先が向けられるのは」

男 よしきた！

編集者 「あなた自身かもしれない！」

痛っ！

編集者 そのタイトルは！

男 ピノキオ！ノビロハナ！

編集者 イヤー！もう。先生！

なにかな？

編集者 今日はいったん帰らせてもらいます。先代榊原の執念、しつかと腹に仕込んで戻ってまいりますので。その際はご容赦ください。

男 えく。俺は書きたいものが書きたいなく

編集者、原稿用紙を男に叩きつけようとして、息をついて男に原稿用紙を渡して

編集者 失礼します！

男 おー怖わ。榊原さんそっくり。

編集者 ありがとうございます！

と、憤って去る。

男 男、編集者を見送って、肩の力を抜き、
男 男、編集者を見送って、肩の力を抜き、
男 男、編集者を見送って……

と口にした途端、突然激しく咳き込んでウイスキーをあおる。原稿用紙を揃えてからそれを見つめて、

さて。

と、物語の続きを考える。

3 お披露目式

男の目の前に布をかけられた。ピノキオが座った椅子が出てくる。村の人々がそれぞれ世間話をしながらぞろぞろと登場する。男もそれに紛れて、みんなの輪の中に入る。

みなさん。こちらよ

どうぞよく見えるところにお座りになって

村人達、それぞれ雑談をしながらピノキオの周りに腰を下ろす。

男はワクワクとした様子で周りを見ている。

大柄で乱暴な印象のする少年イアアン、子どもたちのマドンナのプリリス、生真面目な少女のサマンサが出てくる。

あーあ。めんどくせーな。

イアアン。そんなこと言っちゃダメでしょう。

なんでいちいち集まらなきゃいけないんだよ。

ライスクッカーさんが司会をするんだってさ。

じゃあ仕方ねえな。

スーを見つけてからかうように、

お。スーじゃねえか。

なによ。

おまえ今日も臭せーんじゃねーか？

イアアン。そんなこと言っちゃダメ。

(スーの匂いをかいで) クサッ！えー？

臭いって言った！

あら？スー。お風呂に入らなかったの？

サマンサ。それイジメ？

違うよ。もう。

お前いい加減にしろよ。みんな迷惑してるんだからな。

イアアン。あなたに呪いをかけたから。

呪い？

親方さまの本棚で古い呪いの本を見つけたの。血液とか薬草とか使う本格的なやつよ。

そ、それがどうしたんだよ。

昨日ね、正式な儀式をして、私の血をなすりつけたあなたのリコーダーをこの村のどこかに埋めたわ。

そういえば昨日リコーダーがなくなった！

一週間以内にそれを見つけれなかったら、あなた……狂い死ぬわよ！

マジ？

マジ。最初の兆候はすぐに現れるわ。顔がむくむの。

(ゲールに) あのお。俺の顔むくんでます？

そうね。むくんてる。

ゲール

イアアン

スー

イアアン

イアアン 呪い！？
サマンサ 元々よ。
イアアン 呪いだ！

スー 一生私の僕（しもべ）になるって約束したら呪いを解いてあげる。
イアアン だ、誰がそんなことするか！

チンピラ風のガウチョがスーに近づいてきて

ガウチョ へへ。お前いつちよまえのシャーマンだ。

スー え？

ガウチョ 病は気から治す。呪いは気を犯すんだ。占い師にでもなつたらどうだい？

スー なんのこにかしら？

ガウチョ 食えねえな。へへ。

タキシードに山高帽、白塗りのメイクをしたライスクツカーがイラついた様子で出てくる。部下のクシヤクがその後を追ってくる。

ライスクツカー もう！ホントにもう！結局誰もダンドつてないわけ？

クシヤク そのようで。

ライスクツカー 素人はコレだからダメね。クシヤク。あんたもしつかりなさい。

クシヤク すみません。

ライスクツカー やっちゃうわよアタシ。いいでしょう？

テレサ お問い合わせすわ。ね。

ゲール、マイア ね。

テレサ、ゲール、マイア、客に混じって座る。

ライスクツカー 段取りが悪いの我慢出来ないの。仕事柄。ねえ、クシヤク。

クシヤク 仰る通り。

ライスクツカー（発声練習）あーあー。ううん……ねーえ、クシヤク。ちよつとあつためといて。

クシヤク は？

ライスクツカー 客をあつためて。前説。前説をして！

クシヤク 承りました。

クシヤク、村人の前に出て、

クシヤク えー皆様。本日は足下の悪い中。

ガウチョ すごい晴れてるぜ。へへ。

クシヤク 大変お足下のよろしい中、なんのご足労もなく、さぞかし軽快にお運びいただけたかと存じます。

ゲール 愉快な方ですわね。

テレサ、マイア ね。

クシヤク わたくしただいま、前説という大役を、なんの前触れもなく仰せつかわりまして、光栄半分迷惑千万。

サマンサ 迷惑？

クシヤク ライスクツカー社長の右腕と言われてはや8年。夢、希望、忍耐の文字を胸に秘め。

スー 忍耐だつて。

クシヤク ぜひともし腕を採用して頂きたいと願いますも、経理を押しつけられた立場ゆえ、逼迫する台所事情になにも申せず。

プリリス 経理をしてるのね。

クシヤク 先日、かかったただお医者では無数の胃潰瘍が自然治癒したと言われ、直す我が身に涙した。なつてみたいいな楽道家。わたくしクシヤクでございます。

ライスクツカー クシヤク！これ！クシヤク。

クシヤク はい？

ライスクツカー アタシはね、あつためろつて言ったの。

クシヤク 心得ております。ただいま秀吉が懐でワラジを暖めるがごとく、心のこもつた前説を

ライスクツカー なにヒデヨシつて？もうそこどいて！

クシヤク どうぞ。常夏でございます。

ライスクツカー バカ！ドケ！……もうゴメンなさくい。……本当に。申し訳ない。

ライスクツカー、指を鳴らすとBGM

ライスクツカー いやーんもう。気を取り直して、はい。広場にお集まりのみなさん。クソ忙しいところサンクス至極。素敵なAMね。今日はこのつまらない村にとって特別な出来事つてことで、アタシ夜の世界からやつて参りました。

イアアン 昼出たお化けだな。

ライスクツカー 誰がお化けじゃガキ！

クシヤク、声を殺して笑っている

ライスクツカー クシヤク！……はくい。色んな意味でモンスター、MCのライスクツカーです。

クシヤク よっ！

クシヤク、大げさに拍手をあおる。みんな拍手

ライスクツカー あらく。どこかで見た顔ばかり。シヨンベン臭い子宝から【ピー】臭

い【ピー】で【ピー】な殿方ご婦人まで。もう過疎ね。過疎。この村も

ダメね。でも、ス・キ。ンくマツ！マツ！マツ！マツ！（鬼のような投げキッス）

スー いやーもう！

ガウチヨ 前置き長げーぞ。早く本題に入れよ。へへ。

男 そうだそうだ！

ライスクツカー いやーん。まだチョビつとしか話してないのに。お池のナマズ。いけず。

イアアン （がっかりして）えー……

クシヤク、腹を抱えて大笑い

プリリス すごく笑つてる……

ライスクッカー ねえねえ。なんとねえ。今日はあの【ピー】なぜペット爺が、満を持しての傑作を生み出したっていうじゃない。その大発表会なわけなんだけどさくあ、

男 待つてました！

ライスクッカー この布をかけられてモゾモゾしてる気味悪いのがその傑作つてやつらしいの。アタシがめくつてあげてもいいけどさ、それじゃあ味気がないから、やつぱここは作つた本人にやつてもらいたいわよね。というわけでさあ、出で来てちょうだい。【ピー】で【ピー】なぜペット爺！

テレサたち三人に手を引つ張られてゼペットが出てくる

ゼペット だからさー俺こういうの嫌なんだよ。

ゲール だめよ。きちんとしないと。

マイア 頑張つてね。

ゼペット、ライスクッカーを見て

ゼペット お前か。

ライスクッカー お久しぶり。相変わらず年寄りね。

ゼペット ふん。

ライスクッカー はい。ゼペット爺です。もう。ではご挨拶。

ゼペット どうも。

ライスクッカー そんなんじゃないよ、もう少しなにか話さないよ。

ゼペット、懐から紙を取りだし、結婚式のスピーチみたい

ゼペット じゃあ。えー……人生には大切な3つの袋があるとわわれています。ひとつはお袋、ふたつめは給料袋、そして真心。

スー 袋じゃないよ。

ゼペット あれ？まぶくろ？

クシヤク マブクロ！（腹を抱えて笑う）

ライスクッカー もうさつさと見ちやいましょう。ドラムロール！

ドラムロールの音が鳴る

ライスクッカー じいさん。とつちやつて

ゼペット ああ。

ゼペットが布を取ると鼻の高いテングの面を着けた人物が椅子に縛られている。

ゲール テング！

村人たち、驚きの声を上げる。

ゼペット なんだこのいたずらは

ゼペット、テングのお面をとる。と黒人のアベベベが現れる。

ゼペット 誰だお前！

イアアン それ同級生のアベベベだよ！

プリリス どうしたの？アベベベ！

イアアン、プリリス、サマンサ、スー、アベベベの縄をほどいて助ける。

テレサ ゼペット。ピノキオは？

ゲール、マイア。ピノキオはどこなの？

ゼペット わからん

サマンサ あら何？この紙。

サマンサ、アベベの縄にはさんであつた紙をゼペットに渡す。

ゼペット (読んで) ピノキオは預かつた。返してほしくば、大人だけで教会裏の一本杉まで来い。

テレサたち3人 誘拐！？

ゼペット これは大変だぞ。おい教会裏の一本杉だ！

テレサたち3人 一本杉ね！ああゝ

ゼペットとテレサたち一本杉に向かつて去る

ライスクッカー 明るいうちから刺激的。行くわよクシヤク！

クシヤク 一本杉！

ライスクッカーと笑うクシヤク一本杉に向かつて去る

ガウチヨ

大人だけだとよ。おかしな脅迫状だな。へへ。

男 いやあ。創作の世界に触れられるつてのは、作者の特権にして醍醐味だなあ。よし。一本杉か。

男、ゼペット達を追いかける。イアアン、アベベの猿ぐつわを取る。

イアアン おい。大丈夫か？

アベベ 苦しかつた。

プリリス いったい誰にやられたの？

アベベ 知らない子

サマンサ 男の子？女の子？

アベベ わからない。

スー どうしてわからないのよ。

アベベ 臭い！

スー 嫌いよ。アベベのバカ！

ピノキオの声がどこからか聞こえる。

ピノキオの声 こんなはまだ序の口だぜ。

スー 誰？

ピノキオの声 その黒い女の子、まだ楽に口がきけるじゃない。痛めつけ方が足りなかつた。

イアアン 誰だよ！

ピノキオの声 君がイアアンかい。

イアアン なんだよ。出てこいよ！

ピノキオの声 やあ！初めまして！ボク、ピノキオ！

華々しいファンファーレと音楽。

ピノキオが登場する。ピンクの髪に高い鼻。派手な色のシャツ、ショートパンツに網タイツという格好をしている。

イアアン 女？

プリリス 男の子でしょう？

アベベベ
子どもたち 私、あの子にやられたの！
え！？

ピノキオは操り人形のような動きをしながらご機嫌で歌を歌う。

ピノキオ ♪やあ ボクはピノキオ 命を持った マリオネット 糸なんかなくつても 自由に動き回れる

ハーイ！プリティースー

スー お人形さん。あなたなのね

ピノキオ イエス。やあ、想像通りの可愛い子だ。

スー あなたがやったの？

軽くね。

ピノキオ おいテメエ！

ピノキオ ♪やあ ボクはピノキオ 生まれたばかりのマリオネット まだなにも知らない

イノセントなベイビーさ

ピノキオ なにがなにも知らないだ

君、どうしてこんなことしたの？

ピノキオ ワオ！お名前は？

プリリス え？プリリスよ。

ピノキオ プリリス。なんて素敵なお女の子。ボクと踊らない？

え？

ピノキオ、強引にプリリスの手を引いて踊り出す。

ピノキオ ふざけるなよこの野郎！

イアアン、ピノキオに襲いかかるが、ピノキオ、踊りながらひよいひよ

いとそれをよける。

ピノキオ クソ！逃げるなよ！

ピノキオ、イアアンに軽く蹴りを入れながらプリリスをクルクルつと

回して離してサマンサの所に行く。

なによ。

ピノキオ ハローレディー。お名前は？

サマンサ サマンサよ。

ピノキオ へえ。君もイケてる。さあスーもおいで。

スー ピノキオ。鼻がどんどん長くなってない？

ピノキオ そう？かっこいいだろう？

ピノキオ、3人の女の子と踊りながらイアアンを翻弄する。

イアアンはそのうち息が切れて倒れてしまう。倒れたイアアンの背中

にピノキオが腰掛けて音楽終わる。

みんな。ボクのことよろしくね！

ピノキオ スー！

スー、ピノキオに抱きつく、プリリスとサマンサは楽しく踊ってしまっ

たことを 後悔するような表情。

ピノキオ おい。乗るなよ！

ピノキオ
アベベベ
アベベベ

さてイアアンくんにはどんな目にあつてもらおうかな？
ねえ。ピノキオくん。どうしてこんなことをするの？
悪者をやっつけているのさ。

アベベベ
ピノキオ
ピノキオ

私は悪者なの？
こいつ（イアアン）はボクに襲いかかってきたしね。ボク必死で逃げちゃった。
（苦しそうに）お前はわけわかんねえ。
あ。もしかして、私がお願いしたから？

スー
ピノキオ

ふふん。ベイビー。君にはもつと素敵な香りが似合うと思うよ。一緒にお風呂に入ろうか。
いやん。えーと……私お風呂呂に入ってくる。待っててね。ピノキオ。

スー
ピノキオ

スー、嬉々として去る。
さてと。立てよ
と、イアアンを強引に立ち上がらせる。

イアアン
ピノキオ

（フラフラで）お前はいったい……
（イアアンの腹を殴りながら）ドーン！ドーン！ドーン！ドーン！ドーン！
女子たち悲鳴を上げる。

イアアンはノックアウトされて倒れる。
もうやめて！

プリリス
ピノキオ
プリリス
イアアン

プリリスとサマンサ、イアアンをかばうように立つ。
どいてよ。もつとやつとかなないとこの子またイジメるでしょ。
イアアンがどうしてイジメるの？

サマンサ
アベベベ
ピノキオ

学校でも一番真面目なのよ
みんなに優しいんだから。
へえ。なんとなくわかったな。要するにさ、君たちはこの子がおっかないんでしよう？
そんなことないわよ。

プリリス
ピノキオ
サマンサ
ピノキオ

この子はボクに暴力を振るつたよ。
そりゃあ乱暴なところもあるけど。
この子は相手を測るのにまず威圧から入るんだね。人を敵か、そうじゃないかですら選別するんだ。

アベベベ
ピノキオ
アベベベ
アベベベ

あなたがアベベベに酷いことをしたからでしょう？
アベベベちゃんはイアアンを怖いと思ったことはない？
ないわ。

ピノキオ
アベベベ
ピノキオ
サマンサ
ピノキオ

本当に？一回も？一瞬も？一ミリもない？
それは……
ほら。暴力つてのは、ほんのひとかけらで効果があるんだなく。この子は根っからのワルだね。

ピノキオ
アベベベ
ピノキオ
サマンサ
ピノキオ

そんなこと言われて、イアアンがかわいそう。
ほらハマってる。

アベベベ
イアアンはね。私みたいな子にも優しくてき、なにかあったらいつも
一番にかばってくれて、守ってくれて、わたしお兄ちゃんみたいだつて
思ってるの。

ピノキオ
（興味なさそうに）へえ……（表情が変わって）え！？この子そんなにいい
やつなの？
うん。

（プリリス、サマンサに）本当に？
プリリス、サマンサ うん。

ピノキオ
アベベベ
ゴメン！ボク、生まれたばかりでなんにも知らなくて、ゴメン。
私に謝らなくてもいいから、イアアンに謝って。

ピノキオ、イアアンに土下座をして
ピノキオ
ゴメンよ。ボクひどい勘違いをしていたみたい。君は本当はいい子だったん
だね。ひどく叩いたりしてゴメンよ。どうしよう……ボク、申し訳なくて涙
が出てきちゃった（鼻をすする）

プリリス
サマンサ
ピノキオ君。わかつてくれたらいいのよ。

ピノキオ
アベベベ
ボクとつてもとつてもひどいことを。

わかってくれたらいいの。イアアンだつてきつと許してくれるわ。
ええ。

プリリス、サマンサ。苦しい。縄をほどいて。
プリリスとサマンサ、アベベベの縄をほどこうとする

許すもんか。バカヤロウ。
ピノキオ
ゴメン。君を叩いた分だけボクを叩いていいよ。

そんなもんじゃすまさねえ。
イアアン。ピノキオはとつても反省してるの。

でも俺は腹がすごく痛てえ。
本当にごめんなさい。

なめんなよ。
イアアン。ピノキオを許してあげて。

ごめんなさい。イアアン。
イアアン、起きあがって

テメエ、ぶつ殺してやる！
ゴメン。本当に

立てよ！
イアアンやめて！

なんだよ。
この子は何も知らなかったの。

イアアン。新しいお友達よ。
やかましい！かかって来いよ！

サマンサ
サマンサ
明日もう一度話をしない？

プリリス　そうね。イアアン今、頭に來てるから。
イアアン　お、お前らどうしたんだ？変だぞ。

プリリス　変なのはあなた。どうしてそんな暴力的なの？
アベベベ　そうよ。お家に帰って頭を冷やして

イアアン　おい。
女子たち　帰って！

イアアン　え？
イアアン！ね！

アベベベ。わかつたよ……これ、呪いの効果かな？

イアアン、寂しそうに去る。

アベベベ　ゴメンね。ピノキオ。
ピノキオ　ありがとうみんな。

プリリス　明日になればきつと仲直り出来るわ。

ピノキオ　うん！……ボク、君達のこと好きになっちゃった。プレゼント。

と、手品で白い花を出す。

ピノキオ　プリリスちゃん。君にはこの白い花をあげる。優しくて清楚な君に似合うよ。

あ、ありがとう。

プリリス　（ピンクの花を出して）サマンサちゃん。君にはピンクの花。女の子らしい可愛い君にピッタリ。ほら胸に飾って。

ピノキオ君。

そしてアベベベちゃんには（黒い花を出す）

（顔をこわばらせて）え！？

ピノキオ　漆黒の闇に隠された本当の心は……（黄色の花を出す）きつと明るくて勇氣のある子なんだよね！

もう！

サマンサ　ビックリさせないで。

プリリス　さあ、髪に飾ってあげる。

ピノキオ、アベベベの髪に花を飾ってから手にキスをする。

アベベベ　あ！

ピノキオ　助けてくれてありがとう。

（照れて）……うん

音楽変わる。ライスクッカーとクシヤクが出てくる。

ライスクッカー　なるほど。これは傑作ね。

クシヤク　まことに

ライスクッカー　引き返してきて大正解だわ。

プリリス　ライスクッカーさん。彼がピノキオよ。

ライスクッカー　知ってる。見てたから。

ライスクッカー、ピノキオに近づいて体に触ろうとする。

ライスクツカー へえ。

ピノキオ (よけて) なにすんだよ

ライスクツカー ゼペット爺、いい趣味してるじゃない。

ピノキオ、ライスクツカーを殴ろうとするが、クシヤクに両手を取られてしまう。

ピノキオ 離せよ！

ライスクツカー 頭が切れて弁も立って、どこか人を食ったその態度。ピノキオ、クシヤクの股間に蹴りを入れようとするが、よけられたあげくライスクツカーに一本背負で投げられて組み伏せられてしまう。

ライスクツカー 腕っ節もなかなか。面白いわ。

プリリス ライスクツカーさん……

ライスクツカー いったいどんな仕組みになってるの？お人形さん。

ライスクツカー、ピノキオのシャツのボタンを外そうとする。と、アベベベ、ライスクツカーを叩く。

アベベベ ダメ！ダメダメ！

ライスクツカー 痛！痛！

アベベベ お願い。ピノキオをいじめないで！

ライスクツカー こら！アベベベ！

アベベベ 新しいお友達なの。

ピノキオ、その隙に立ち上がってライスクツカーから離れる。

ライスクツカー 逃げられた。

ピノキオ なんだよお前。

ライスクツカー アタシ？ふふ。男でもなく女でもない特別な存在。クシヤク名刺を。

クシヤク はっ。

クシヤク、ピノキオに名刺を渡そうとするが、ピノキオは警戒をして近づかない。

ライスクツカー プリリス。

プリリス はい(クシヤクから名刺を受け取る)

ライスクツカー ピノキオ。今晚その場所に来なさい。素敵なことを教えてあげる。行く

わよクシヤク。

クシヤク はっ。

ライスクツカー達去る

ピノキオ あいつら何？

プリリス 私たち、ライスクツカーさんのお店で仕事しているの。

サマンサ イアアンも私も仕事をいただいているのよ。

ピノキオ みんなもう働いているの？

サマンサ もちろんよ。

ピノキオ 子どもなのに？

プリリス ええ。

ピノキオ　　ワールド秘宝館？　ふうん。
ピノキオ少し考えながら去る。

4 アイム・ノット・ドール

男と編集者が現れる。編集者は原稿用紙を読んでいる。プリリスたちはしばらく佇んでいるが居心地悪そうになって去る。

とりあえずここまでなんだけど。

男　　編集者　　ずいぶんと人を食ったピノキオですね。

男　　編集者　　そもそもピノキオって人を食ったキャラクターでしょ。

男　　編集者　　映画やアニメとは違って原作はちよつと問題ありの内容でしたが。

男　　編集者　　なになに。受け入れ態勢バツチリじゃない。連載決定？

男　　編集者　　そういう訳ではありません。

男　　編集者　　あそう

ピノキオは年老いた独り身の木工職人、ゼペットが暇と寂しさを紛らわすために木っ端を集めて作った人形で、余りにも可愛らしく出来てしまったその人形を見て、ゼペットはまるで我が子のような愛情を持ってしまいます。うん

男　　編集者　　女神が現れてその深い愛を知り、ピノキオに命を与えたんです。しかし好奇心旺盛なピノキオは、

男　　編集者　　その人並み外れた行動力は、自ら考えて動く人形という特殊性を武器にプロモートを仕掛ける。エージェントを買って出たのはその方面に顔の利くキツネとネコだ。もちろんそんな逸材が放っておかれるわけがない。そしてみるみるうちにピノキオはサーカスのトップスターにまで上りつめるんだね。

男　　編集者　　そんな話では

男　　編集者　　しかし上りつめたスターの喪失感というのはいわゆるものなんだよね。昭和の歌姫、美空ひばりが　私は人形じゃない！と言って周りの人をてんでこ舞いさせたり、ロックンロールのスーパースター、エルビスプレスリーがアイム・ノット・ア・ドール！と嘆いて、スイーツ中毒になったり。

男　　編集者　　よくわかりません

男　　編集者　　日夜民衆の暴力的とも言える注目に晒され、がんじがらめになったスター達は必ずと言っていいほど自分を人形に例えるんだなあ。まるでその言葉を口にするのがスターの証のようですね。　私は人形じゃない！

男　　編集者　　本当ですか？

男　　編集者　　が？

男　　編集者　　プレスリーの　アイム・ノット・ア・ドール。

男　　編集者　　そこは言ってくれなきゃ。話の流れとして。

男　　編集者　　デタラメですか。

男 さてしかし、ピノキオにはそれが出来なかった。僕は人形じゃないつもりも漏らしたとしても。

編集者 人形じゃんって突っ込まれますよね。

男 そう。で、早く人間になりたいではまるで溶解人間だ。では僕は人間じゃない。

編集者 当たり前です。

男 さて、この当たり前前は意外と奥が深い。原作の最後では人間になってしまうピノキオだが、果たして彼は本当に人間になりたかったのだろうか？

編集者 それはもちろんです。

男 なぜ？

編集者 だって人間のほうが、人形より自由だし。

男 ピノキオは自ら考えて自由に動けるんだよ。仕事も成功したから生活に困らない。

編集者 権利とか。

男 は？

編集者 いえ。あ、自分だけ周りと違うのは嫌だとか。

男 本気で言ってる？

編集者 失言です。

男 そう。……ピノキオは生まれたその時に完全だったのだよ。

編集者 (考える) そうでしょうか。

男 老いることがないから、得られる経験と学習は永久だ。愛くるしい子どもものルックスを持ち、経済的な不自由もない。こうなるとピノキオは、万能と

言ってもはばかりのない存在だろうか？

編集者 そうか。

男 しかし、ピノキオは人間になりたいんだ。

編集者 どうしてですか？

男 ふふん。僕の書くピノキオのことなんだけど。ならば言おう。

編集者 あ、いえ。ぜひそれは先生の作品で。

男 興味津々？

編集者 ……ええ。

男 良かった！三人の妻を持つゼペットが作った、当たり前のように命を持った人形。良心コオロギを踏みつぶしたシンプル・アンド・イノセントな少女がナビゲーターだ。

編集者 やっぱりこの話は暗喩だったんですね。

男 ごめん。あのさ、聞きづらかったんだけど、暗喩って何？

編集者 暗喩もご存じなかったんですか？

男 アンニュイみたいなこと？

編集者 いえ、直接例えずに、他のもので表す、

男 知らないうちに男の背後にいたハイネたちに驚いて

男 うわあ！

編集者

なんですかいきなり！

男

だつてこの子達が（ハイネ達を指す）ビックリしたよ！もう。

編集者

なんですか？誰かいるんですか？

男

あれ？そうか。ははは。わからないんだ。ふうん。さて、悲しい出来損ない
たちにいま、大変な恐怖が訪れようとしていた。あな恐ろしや、いや恐ろし
や……

男、ノートを取り出し書きながら歩き出す。編集者、後を追いなが
ら

編集者

先生、どうしたんですか？

二人去る

5 ピノキオ・ザ・リビングデッド

ハイド

オイラやっぱり謝りたいよ。

ハイネ

うーん……

ハイド

苦しくて。

ハイジ

謝ったらウチらどうなるかな？

ハイネ

うーん……

ピノキオがハイネたちの背後に登場し、まるでゾンビのような引き
つった動きでゆつくりと3人に近づいてゆく。

ハイジ

まさか壊されることなんて。

ハイネ

最悪そうなるかもしれないな。

ハイド

ええ！

ウチらは人形。気に入られなかったら捨てられる運命。でも一度捨てられて
るからね。

ハイド

壊されるって、どんな風に？

ハイネ

そりやあ手と足が取り外されてさ、首と胴体も別々になつてさ。

ハイド

いやだよ！

ハイネ

もう二度と生き返つたりしないようにさ。ノコギリやノミで……

ハイジ

いやーん！

ハイネ

それぞれのパーツを……ひとつひとつ粉々に……

ピノキオ、3人の背後から襲いかかるようにして

ピノキオ

ガァー……

ハイネ達

ギャー！

ピノキオ、三人を追い回す。三人悲鳴を上げて逃げ回るが、ピノキオ
に気づく。

ハイド

ねえこの子。

ハイネ

ピノキオか？

ハイド

ピノキオ？これが？

ハイジ

こんなになつちやったの？

ピノキオ ギイー……

ハイド オイラのせいだ。オイラがふざけたから。うえーん（泣く）

ハイド

ハイジ、ハイドをなぐさめる

ハイネ ピノキオ。ピノキオ。俺たちのことがわかるか？

ピノキオ グウー……

あなたの兄弟よ。

ハイジ （ベそをかきながら）こんな目にあわせてごめんよ。

ハイネとハイジもあまりに悲しくて泣いてしまう。

ピノキオ ゲエー……ゴオー……

綺麗な服を着ておめかしをしたスーが走って現れる。

スー ピノキオー！私ね、バラのお花を浮かべたお風呂に入ったのよ。どう？とつてもいい香りよ。

ザア……

スー 私お風呂が大好きになっちゃったかも。きれいにするって気持ちいいわね。

ハイジ

スー 私いい匂い？

ハイジ スー。ピノキオは何もわからないよ。

なによ。今日はピノキオと遊ぶんだから。あんた達とはまた今度ね。

ピノキオ チイ……

スー ピノキオ。どう？

ピノキオ ツウウウ……プハハハハハ！

ハイド え？

ハイネ、ハイジ ピノキオ！？

ピノキオ だめ。我慢出来ないや！グレイト・スー！

スー なあに？

ピノキオ 右の靴の裏を見て。

スー （見て）いやーん！

ハイド 臭い！

スー どこで踏んだのかしら。

ピノキオ 君はつくづく最低にして最高だな！

スー 台無しだわ。

スー、靴をハイネ達になすりつけようとする。ハイジとハイド逃げる。

ハイジ ピノキオ。本当に大丈夫なの？

ピノキオ うーん。肩がこったかな？

ハイネ お前、俺たちをからかったのか？

ピノキオ ううん。

優しい音楽が流れ、ピノキオが歌い出す。

ピノキオ ♪からかってなんかないさ ただね ボクの頭の（頭を指し）ココらへん

なんだかポカリと 穴が空いちちゃったみたい

ハイド オイラがチューブを外しちゃったからだ！
ピノキオ なーに？

ハイド なんでもないよ！

ピノキオ ♪なにかで埋めなけりゃ おかしくなっちゃうよ 変な動きもしちゃうねえ
ハイド兄ちゃん

ハイド オイラのこと？（泣き笑いの表情）

ピノキオ ♪お兄ちゃんの宝物はなあに？

ハイド オイラの宝物？……えーと、ニイチちゃんと、ネエちゃんと、父さん、母さん。
ピノキオ そんなんじゃないよ。

スー ハイドがいつも持っているハンドバッグの中身は？

ハイド え？これは。

ピノキオ それが欲しい。

ハイド これはピノキオが欲しいものとは違うと思うよ。

ピノキオ ちようだい。

ハイド でも。

ピノキオ ちようだい。ね！

ハイド わかったよ。

ハイド、ハンドバッグをピノキオに渡す。ピノキオ、バッグの中を見て

ピノキオ 写真？とか、え？なにこれ。ゴミ？

ハイド ゴミじゃないよ！

ピノキオ なーんだ。こんなもの面白くないや。なにがいいかな。スー。

スー なあに？

ピノキオ スーがいま一番欲しいものはなに？

スー えーとね。ピストル。

ハイド ピストル？

スー わたしギャングに憧れているの。

ピノキオ 普通女の子なら、洋服とかアクセサリーじゃないの？

スー ピストルがあればそんなもの全部手に入るでしょう？

ピノキオ 君は本当に面白いね。うん。ピストルだ。ピストルをちようだいハイネ、ハ
イド、ハイドお兄ちゃんとお姉ちゃん。

ハイネ 本物の？

ピノキオ ♪ピストルがあればボクはまともになれるかな？

ハイド そんなものどこで手に入れるの？

ハイネ あるところは知ってるけど。

ハイド どこ？

ハイネ 父さんの引き出し。

ハイド、ハイド だめだよ！

ピノキオ ♪大好きだよ お兄ちゃんお姉ちゃん 今晚ここに持ってきて。

と、ハイネにワールド秘宝館の名刺を渡す。

ハイネ わ、わかったよ。

ピノキオ ♪大好き 愛してる ボクの大切な きょうだい
ハイン 行こう。
ハイジ、ハイド うん。

ハイン達去る

スー どこに持ってこさせるの？

ピノキオ ワールド秘宝館さ。

スー 本当？私あそこに一度行って見たかったの。おめかししてよかったわ。

ピノキオ どんな所なの？

スー 親方さまや奥様方が近づいちゃ行けないって意地悪を言うから、お歌しか知らないけど（歌う）♪見たか聞いたか夢の国く心ウキウキ噂の館くその名も

ワールド秘宝館く

ピノキオ 楽しそう！

スー ピストルが手に入ったらギャングごっこをしようね。

ああ。

スー （芝居がかって）クライド。世の中は全て私達のものよ。

ピノキオ クライド？

スー 古いギャングのお話。好きなの。

ピノキオ へえ。

スー 行こう！ピノキオギャング団！

勇ましい音楽が流れる

スー ♪胸を突き出せ 行こうピノキオギャング団 ピストル片手に 世の中をパ
チンと弾け 後ろを振り向くな そこには足跡しかない

ピノキオ、スー ♪夢を見るより 明日を虹色に変えよう ララララ どんな壁が目の前
に立ちはだかつて 笑ってパチンと弾け 行こうピノキオギャング団く
スー すぐ楽しい。早く夜にならないかな。

ピノキオ、遠くからやってくるゼペット達に気が付いて

ピノキオ あ！

ピノキオ スーさ、ちょっとかくれんぼしない？

スー （不満そうに）子どものお遊びく？

ピノキオ いい子だから

スー いい子？

ピノキオ ボクが鬼だよ。

スー わかった！

スーは隠れるために走って去る。

入れ違いにガウチョを先頭に、ゼペット、テレサ、ゲール、マイアが出
てくる。ゼペットは空き箱で作られた古い人形を持っている。

6 ご対面

ゼペット ピノキオはどこに行ったんだ。

ガウチヨ 手に持つてるじゃん。空き箱の古いお人形。
ゼペット ふざけるな！

ガウチヨ へーい。へへ。それ結構いい出来だぜ……

ゼペット ああ……（人形を見る）

テレサ まったくひどい悪戯。誰の仕業かしらね。

ゲール、マイア ね。

ピノキオ、なに食わぬ顔で出てくる。

ガウチヨ アレ？

ゼペット おお！ピノキオ！

テレサたち3人 ピノキオ！？

ガウチヨ へえ。

ゼペット ピノキオ。怪我はないか？

テレサたち3人 大丈夫？

ゼペットと女達、ピノキオに駆け寄ろうとする。

ピノキオ ク大丈夫！

ゼペット ちよつと調べてやるからな。

ピノキオ 大丈夫ったら大丈夫だよ！

ゼペット しかし……

ピノキオ 全く平気。

テレサ ピノキオなのね。

ピノキオ はじめて会えたね。母さん。ボクピノキオ！

女達いきなり泣き出す。

ピノキオ あれ？

テレサ ゼペット。ありがとうございます。

ゲール この子、私達を母さんって呼んでくれたわ。

マイア なんて幸せなのかしら

テレサたち3人 ね。

ゼペット 喜んでくれて良かったよ。

テレサたち3人 ゼペット……

女達、ゼペットに寄り添い、涙する。

ガウチヨ 感動のご対面だな。

ピノキオ （ガウチヨに）君は誰？

ガウチヨ 俺？ガウチヨ。

ピノキオ ガチヨウ？

ガウチヨ 変な名前。

ピノキオ いいだろ。へへ。

ガウチヨ

ゼペット ピノキオ。ひどいことされなかったか？

ピノキオ ひどいことって？

ゼペット 誘拐犯にだよ。

ピノキオ ああ！そうか！
テレサ 犯人は誰なの？

ピノキオ え？えーと、（小声で）どうしようかな……

ガウチョ 犯人はピノキオだ！

テレサたち3人 ガウチョ！

ガウチョ だったら面白れえな。

テレサ あなたは黙ってらして。

ガウチョ ヘーい。

ピノキオ そうだ。犯人はね。あいつ。ライスクッカーってやつ。

ゼペット ライスクッカー？

ゲール まさか！

ピノキオ うん。教会の裏で待ってたらお菓子をくれるって。結局、すっぱかされて手

ゼペット ぶらで帰って来ちゃった。あいつ悪いヤツなんでしょう？

ピノキオ。いつあいつに会ったんだ？

え？えーと。

昨夜遅くよね。ピノキオが目覚めたってゼペットが知らせてくれて、

ああ。

ゲール そのまま慌てて準備をして。

マイア 朝一番で、村の人達にお知らせをしに回ったわ。

テレサ 三人で手分けしてね。

ゲール、マイア ね。

ゲール そのあいだピノキオにはゼペットがついていた。

ゼペット しかし、

テレサ しかし？

ゼペット ずっと見ていた訳じゃない。俺にも支度があったからな。こんなことにな

るなんて思いもしなかったし。

全くもって無責任です！

テレサ そう。ボク、ボーつとしていてあまり覚えていないけど、お家の中だったと

思う。ライスクッカーがこっそり現れて耳打ちをしていったんだ。そして広

場に連れてこられる途中でアベベって子と入れ替わった。あの子もグルな

のかも。

あの子にはそんなこと出来ないわ。

目的は何だ？

ピノキオ ただみんなをからかいたかったんじゃないかな。

マイア 大人は大事な時にそんなことはしないのよ。

ゼペット ピノキオ。口止めはされなかったか？

ピノキオ えーと……ううん

ゼペット どういうつもりなんだ。誘拐という行為のみを見せるなんて、ちよつと凝っ

た脅しのやり方じゃないか。

ゲール そういえばクシヤクっていう方、経営が上手くいってないなんて漏らしてま
せんでした？

マイア ライスクツカーさん、慌てていたみたい。あの時。
ではお金に困ってこんなことを？

ゼペット あいつ最近なにやら怪しげな仕事をしているって噂があるな。

ピノキオ どうなってるのこれ

テレサ 昔は真面目な人だったのにね。

ゲール、マイア ね。

ゼペット あいつは人形作りに向いていなかった。

ゲール 直接聞くのどうかしら。

マイア ゲール？

テレサ ええ。この際こちらから出向いた方がいいですわね。毅然とした態度で。
ね。

ゲール、マイア ね。

ピノキオ えーと、そうだ。思い出した。アベベべって子と入れ替わる時、なんか、3
人の人影を見た気がするよ。ひとりはお尻が大きくて、ひとりは頭が大きく
て、もうひとりは……

マイア あの子たちとライスクツカーが？

ピノキオ あれ子どもだよ。だからさ、やっぱりいたずらだよ。みんなを驚かせた
かっただけ。

テレサ 恐れていたことがおきました。

ピノキオ え？

ゼペット まさかこんなことを。

テレサ 放っておいた私達の責任ね。

ゲール ね。

マイア テレサ、本当かしら。

テレサ マイア。ピノキオを疑うの？

マイア でも……

ゲール マイア。ピノキオを見て。

マイア ……ええ。そうね。

テレサ、ゲール ね。

ピノキオ ね、ねえ。父さん母さん。もういいじゃない。ボクは今ここにいるよ。平気
でピンピンしているんだから。それより、ねえ。だっこして。

テレサたち3人 ピノキオ……

ピノキオ、女達に寄り添って

ピノキオ 微かに覚えているよ。母さんの歌声。ボクが目覚める前に何度も歌ってくれ
た歌、あの歌を聞かせてよ。

ゲール 覚えていてくれるの？

ピノキオ うん。

テレサ、ゲール、マイア 目を見合わせて

テレサ ピノキオ。私達が今どれだけ幸せな気持ちかわかる？
ピノキオ え？
ゲール ピノキオ。
マイア ピノキオ。

音楽が流れる。テレサたち3人歌う。
テレサたち3人 ♪聞こえる？聞こえる？ あなたを愛おしむ音

聞こえる？聞こえる？あなたを思う音
拡がる星空の遙かから 全ての奇跡を抱いて あなたは
私達の目の前に やって来てくれたの
夢では見たことがあっても あなたを抱けるその日は
百万年が一瞬くらい 特別な事なの
ねえ。ピノキオ。きちんとお顔を見せて。

テレサ うん。

ピノキオ。 お声を聞かせて。

ゲール こんにちは。母さん。

ピノキオ 笑ってみせて。

マイア こう？

ピノキオ 夢みたいなことって本当にあるのね。

テレサ

ゲール、マイア ね。

テレサたち3人 ピノキオ。

ピノキオ うん。
テレサたち3人 ♪あなたの声が聞けたなら あなたが笑ってくれたなら

幸せは体から溢れ この命に感謝しかできない

聞こえる？聞こえる？ あなたを愛おしむ音 聞こえる？聞こえる？
あなたを思う音 私が生きている音 今あなたと在る音 心の鼓動が
テレサ ゼペット……

テレサ、ゲール、マイアゼペットに寄り添う。

ゲール こんな気持ちになれたなら、この先どんな困難があっても大丈夫よ

テレサ、マイア ね。

マイア ありがとう。

ゼペット ああ。

テレサたち3人 ね。

テレサ ではゼペット。

ゼペット 俺はライスクッカーに会いに行こう。

テレサ いえ。あの人の元へは私とゲールが行きます。あなたはマイアとあの3人に会ってください

マイア 私が？

ゲール マイア。ね。

マイア ……そうね

ゼペット
ピノキオ
ゲール
テレサ
スー！スー！

わかった。
ねえ。ボク大丈夫なのに
ピノキオはどうします？
スーがひよこつと現れる。
はい！ここにいます。もう！ピノキオ！早く見つけてくれないから！
スー、これからピノキオと一緒にいてください
いいの？
しかし、スーでは万が一の時。
スー。もしもピノキオに危険が及ぶ様なことがあつたら、これを使いなき
い。

テレサ、スーにピストルを渡す。
スー
ピストルだ！
いざというときには、思い切つて撃つよ。
出来ますか？
もちろん出来ます！
よろしい。ではゲール。
はい。

テレサとゲール去る。
ゼペット
マイア
……はい

ゼペットとマイア去る。
ピノキオ。ピストルが手に入っちゃった。私あなたと出会った途端、なんでも思い通りになっちゃうよ。怖いくらい。誰？そこにいるのは。私を狙っているの？
スー、ピストルでギャングごっこをして遊びだす。

ガウチヨ
ピノキオ
あれ本気で言ってるの？
へへ。お前大変だな。
大人はいつもマジだぜ。
からかいがないな。簡単にだまされて。
いやいや。大人のマジつてのはそんな単純じゃねえ。
あれ解つてやつてるってこと？
子どもを疑う親がいるもんか。
子どもつて、ボクは人形だよ。親つて言うのもなんだかよくわからないし。
考えてものを言つて動く人形な。
なにそれ。ボクは変？だつて動いたりしゃべったり出来るようにわざわざ作られたんでしよう？
そりやそうだ。大前提だ。
なんのために？
こりやあ哲学だな。

7 ベイダー？

編集者 先生！先生いますか？

ダースベイダーのテーマ風音楽。男、顔の皮脂取りシール（黒）を顔中に張って、携帯酸素ボンベを口に当てて出てくる。

男 なーに？。シュー（酸素を吸う音）

編集者 どうされたんですか？

男 ああ。風呂上がりだね。肌のお手入れ。

編集者 そうでしたか。先生。えーとですね、コホン。ピノキオの連載、GOが出ました！

男 本当！？シュー！

編集者 はい！

男 やったー！シュー！シュー！

編集者 編集部には反対する人もいたんですが、頑張りました。

男 君が？シュー。

男 ええ。

編集者 嬉しいな。シュー。

男 ただ……

男 ただ？シュー……

編集者 キワモノ的な印象は動かさなくて、様子を見ながらの短期連載ということに。

男 全然OK。シューシューシュー！キワモノって認識がありながら掲載に踏み

切ってくれたっていう御誌の英断に痺れた。シュー。嬉しいな。この満ち足

りた感覚、子どもの頃に味わって以来かも。シュー。

編集者 喜んで頂けて良かったです。

男 短期つてのも……都合がいい。

男 どういうことですか？

編集者 シューシューシュー。

男 ところで先生それは？

編集者 ああ、酸素。ダースベイダーみたいでしょう？

男 原稿の続きを頂きたいんですが。

編集者 締切りはまだ先だよね。シュー。

男 ええ。

編集者 まだ書いてないよ

男 そうですか。すみません。続きが知りたくて。

編集者 へえ。シュー……解った。君だけに特別（頭を指して）まだココにあるもの

だけど。話してあげようか。

編集者 ぜひ！

編集者メモを取り出す。薄暗い中ハイネ達が出てくる。

男

次の舞台はライスクッカーが経営する店。『ワールド秘宝館』だ。

男がてを掲げるとワールド秘宝館の怪しい看板が点る。

男

ここではかつて入場料を取ってき、観光客相手にまあ、決して子ども向けではない人形を展示していたんだ。いわば人形の見せ物小屋ってやつさ。

編集者

秘宝館ですね。聞いたことあります。

男

人形作りに挫折したライスクッカーはこのビジネスを当てた。

編集者

やっぱりライスクッカーは人形師だったんですね。

男

あいつはゼペットの弟子だった。しかし、作るのにはあまり向いていなかったんだ。なぜなら人形への執着が異常でね。

編集者

わかった。自分が人形になりたかった。だから白塗りのメイクをしているんでしょ？

男

ご名答。と言いたいところだけど、実はそれだけじゃない。ライスクッカーは人形のコレクターなんだ。

編集者

だから秘宝館を。

男

趣味を商売にしたんだな。コレクションの悪趣味な人形を展示して、オークション販売なんかもしてね。一時期はかなり多くの客を集めたんだけど、ダメになったんですか？

編集者

時代の移り変わりだね。瞬きもしない人形では客を呼べなくなった。経営に窮したライスクッカーは、コレクション展示から手を引いて新しい事業をはじめたんだ。

男

男、話しながら去る。編集者はメモをとりながら男の後をついてゆく。

ハイネ

ハイド。そのピストル、ピノキオが来るまで絶対に出すなよ。

ハイド

わ、わかっているよ。

ハイジ

早く来ないかな。ピノキオ。

突然大音量の音楽が流れ、ハイネ達をスポットライトが照らす。ハイネ

達は戸惑うが、顔を見合わせて頷き合いダンスを踊り出す。ライスクッ

カーが出てくる。

ライスクッカー ちよつとー。なにしてるのアンタたち！

音楽ストップ。

ハイネ えつと、あの。ライトがついたのでダンスを。

ライスクッカー ここをどこだと思ってるの？

ハイジ ごめんなさい。

ライスクッカー あんたらなんかよりね、ピノキオを連れてきなさい。

ハイネ なんですか？

ライスクッカー ピノキオを連れてきてって言ったの。あの子面白いから。クシヤク！

クシヤク出てくる

クシヤク はっ。

ライスクッカー もうすぐ本番でしょう？なんでこの子たちがいるの？とつとつまみ出しなさい！

クシヤク　はっ。出ていけ！早く！

クシヤク、ハイド達を追い出す。

8　ライスクッカーショー

ライスクッカー　さあ、時間よ。クシヤク！慌てなさい！カメラ回して！

ライスクッカーが去るとスクリーンに「ワールド秘宝館のCM映像」が流れ、続いて勇ましい音楽と共に「RICE COOKER SHOW」のロゴの入ったオープニング映像が流れる。

映像が終わると王女のドレスを着たプリリスと召使いのサマンサが出てくる。二人のミュージカルが始まる。

プリリス　♪ああー愛しき人よ　いま何処に　逃れ続ける日々にもう疲れました

サマンサ　カナリヤ女王女のロバーツ姫。お気をしつかりとお持ちください。戦がついに本国に及んだ今、あなたは民の希望をつなぐ光なのですから。

プリリス　おお召使いのゴールデン。私は今や国のことなんてどうでもいいの。

サマンサ　ロバーツ姫！？

プリリス　♪あの人から遠く　離れゆくほど　この胸の痛みは　強くなるばかり

サマンサ　あの方はたつた今、国を守るべく自ら前線で戦い続けておられるのです。そして必ずや敵を退け、ロバーツ姫を迎えに来てくれるはず。

プリリス　あの方は来てくれるかしら？

サマンサ　あの方の武勇はご存じでしょう？道化の姿に隠された鉄のように頑強な魂。

プリリス　これまであの方がロバーツ姫のご期待を裏切ったことはありません？

サマンサ　一度たりともないわ。

プリリス　♪ならば待ちましよう　あの方を信じて　今はただ安全な場所へ　あなたはゆくのです

プリリス　♪わかりました　召使いのゴールデン

音楽が変わる。西洋鎧を着て剣を持ったイアアンとクシヤクが現れる。

イアアン　これは道草を食って大正解だ。こんな所に敵の姫がいるとはな。こいつを連れて行けば大出世だぜ。

クシヤク　まさしく。

サマンサ　あなたは誰？

よくぞ聞いてくれた。やあやあ！俺はカナリア国に攻め入っている、メメル連合の偉大なる指導者、ヤギーノ提督の第二婦人、ツノチョビー様の四男、ヒゲゲ公の又従兄弟、オテガミタバータ伯が率いる、後衛部隊、第五衛生班、副班長補佐のカミスキーだ！

プリリス　ようするに下っ端ね。

サマンサ　あなたは？

クシヤク　同じくユキチャン王子！

プリリス　同じく？

サマンサ 同じく王子？

クシヤク 肩書き無用！（剣を振り上げる）

プリリス ちよつと待つて。あなた今、王子つて。

サマンサ はつきりと申しましたわ。ユキチャン王子。

イアアン 忘れたの？自分のこと。

クシヤク 格差社会の申し子！

サマンサ は？

プリリス すごく意味が解らない。

クシヤク 死ねーい！

クシヤク、プリリスを剣で切る。

プリリス キャー！

サマンサ あー！

プリリス えー……（死ぬ）

イアアン そつちじゃないよ！こつち（サマンサ）

クシヤク （サマンサに）本当はお前が死ねーい！

サマンサ キャー！

クシヤク、サマンサを追いかける。

イアアン 本当はつて、もう。

イアアン、サマンサを守つて戦う。

ライスクツカーの声 ワ、ワハ、ワハハハ……

勇ましい音楽。

サマンサ この声は、あの方ですね！

ライスクツカーの声 鬼畜に劣る不逞の輩。悪事もそこまでだ！

イアアン むむ！誰だ！？

クシヤク まずはこれまで！

クシヤク、自分の腹を剣で刺して倒れる。

ライスクツカーの声 ……ここでコマーシャル！

CM映像が流れる。照明地明かり。ライスクツカーが出てくる。

ライスクツカー クシヤク！！あんた台本読んでないわね！

クシヤク すみません。

ライスクツカー 無茶苦茶じゃない！これ生放送なのよ！どうするの！

クシヤク すみません。

ライスクツカー なによユキちゃん王子つて。なんでそんなのが出てくるわけ？

クシヤク アルプスの少女のヤギであります。

ライスクツカー なるほど。ヤギの繋がりでユキちゃん。つてバカ！勝手に創作するな！

台本覚える！

クシヤク すみません。

ライスクツカー それに間違えて姫を切っちゃったわね。

クシヤク すみません。

ライスクツカー あげくに自決？どうなってるのよ！

クシヤク すみません。

ライスクツカー 死ぬ時になんて言った？『まずはこれまで』。普通、自決の時は『もはやこれまで』でしょう？『まずはこれまで』じゃあトウ・ビー・コンティニューじゃない。あんたの上まだ生き返って出てくるわけ？図々しい！

クシヤク いえ、それでは生き恥でございます。

ライスクツカー リアルにね！あんたはリアルに生き恥！

イアアン もうCM終わりますけど。
ライスクツカー そうね。なんとか話をつなげなきゃ大変。サマンサ、あんた姫の台詞入ってる？

サマンサ いいえ。

ライスクツカー じゃあゴールデンが本当の姫だったってのも使えない。仕方ないわ。強引だけど私が不思議な力を持っているってことで、姫を蘇らせるから、その後は台本に戻りましょう。私がかミスキーを倒して姫を救って勇ましく去ってゆく。いいわね。

出演者 はい！

クシヤク わたくしめは。

ライスクツカー もの言わず転がってなさい！

クシヤク はっ！

ライスクツカー 位置について！

みんな位置に着く。番組が始まる音楽。

ライスクツカーの声 ワハハハハハ。

イアアン 誰だ！

ライスクツカー 姓は尾呂内（おろない）名は南公（なんこう）

サマンサ おろない、なんこう？

ライスクツカー 人呼んで、とんま天狗！とう！

ライスクツカー登場して歩きながら

ライスクツカー 説明しよう。浪速の喜劇王、大村昆扮するヒーロー『とんま天狗』

は、大塚製薬の提供によって東洋の万能薬、オロナイン軟膏が使い放題なのだ。

イアアン 説明しながら出てきた！

ライスクツカー、プリリスにオロナイン軟膏を塗る。

プリリス目覚める。

プリリス あら？私どうしたのかしら？

サマンサ 姫様が蘇った！

ライスクツカー オロナイン軟膏を塗ったからもう大丈夫だよ。

プリリス そなたは、ベルサイユ男爵！

ライスクツカー 違うよ。

プリリス とんま天狗様。

イアアン こざかしい。とんま天狗め！

ライスクツカー、剣を抜き

ライスクツカー かかつてきなさい！

ライスクツカーとイアアン剣を合わせて戦いの体勢。そこにテレサとゲールが入ってくる。

イアアン シスター？

テレサ ほら。いたわね。

ゲール ね。

テレサ ライスクツカーさん。大事な話があつて来ましたの。

ライスクツカー なんだ？どうした？（小声で）本番中。

ゲール ちよつと手を止めて聞いていただけますか？

ライスクツカー さ、下がつておられいシスターよ。この白熱した戦いの最中、そう。バチカンの停戦勧告など受け入れられるとお思いか。

ゲール ひどいおつしやりようね。

テレサ ね。

テレサ バカチン是你の方です。お戯れを早く終えなさい。

ライスクツカー はい。コマーシャル！

テレサ、ゲール コマーシャル？

CMの映像が流れる。ライスクツカー苛ついて

ライスクツカー もう！なんなの！

テレサ 先だつての誘拐騒ぎについてお聞きしたいことが。

ライスクツカー 今ね！生ドラマの放送中なの！

ゲール 生ドラマ？

ライスクツカー 生放送！たくさんの人が見てるのよ。

テレサ それは失礼しました。では、あちらで待たせていただきます。す

ライスクツカー そんなわけにはいかないわ。あんたたちカメラに写っちゃつたのよ。

ゲール 問題でも？

ライスクツカー 大問題よ。ストーリーをつなげないと放送事故になるの。このままだとスポンサーに違約金を払わないといけなくなるわ。

ゲール どうしろと？

ライスクツカー ちよつと芝居をしてすぐにはけて。後はなんとかするから。

テレサ 仕方ありませんね

ライスクツカー いい？あんた達の役柄はバチカンの修道女。戦火をかいくぐつて、アタシに戦の中止を勧めに来たの。でもあきらめてすぐにはける。いいわね。

テレサ それを私達にやれと。

ライスクツカー ええ。

ゲール 本気でおつしやっていますの？

ライスクツカー もちろん本気よ。さあCM明けるわよ！

テレサとゲール、覚悟を決めた表情で頷き合う。

音楽が流れる。ライスクツカーとイアアン剣を合わせる。

ライスクッカー シスターよ。いくらあのバカカンよりの停戦申し入れとはいえ、今や時は遅し。振り上げた剣はもう鞘に戻ることはありません。

サマンサ シスター様、こちらへ。

テレサとゲール、バカみたいな様子

テレサ は？なんですか？

ゲール ウチらなくんもわからんにや！

プリリス あ、あのシスター様、ここは危険ですから早く。

テレサ (プリリスに) ねえちゃん (石を拾う仕草をして) この石なんぼ？

ゲール 石になんぼもあるかいな！

テレサ (石の匂いをかいで) あクサ。これ石ちゃうわ。

ゲール なに拾っとんねくん！

テレサ カラッカラに乾いとるもんやさかい、まちごうたくっさ！

ゲール 上げつな！

テレサ お前バカチンやな！

ゲール お前に言われとないわ！

テレサ テレサ、ゲール なあなあ、おっさん。戦争やめてんか！

ライスクッカー なにやってるの？

テレサ、ゲール ウチらバカチンシスターや。

サマンサ バカチン？

テレサ、ゲール ♪バカチンシスタ〜 戦争はあきまへん！

クシヤク バカチンシスタ〜 盆と暮れにはバケーション！

クシヤク 死ねい！

とクシヤク、おもむろに起きあがってテレサとゲールを切る

テレサ えく。なにすんねくん

ゲール 痛ったく。こら死ぬんちゃう？

テレサ ほんぽんパツカリや！

ゲール 血いがブーブーや！

テレサ ほなら神の御許へ行きまひよか！

テレサ、ゲール アーメンや！

二人倒れる。クシヤク、ライスクッカーに笑顔でウインク。親指を立て

クシヤク もはやこれまで！

と勢いよく剣で腹を刺して死ぬ。

ライスクッカー ……まずはこれまで。

天使の羽根をつけたアベベベが登場。

アベベベ 私の出番は？

音楽がかかって番組終了。

ライスクッカー もう！なにやってくれてるの！

アベベベ 私の出番は？

テレサ 切られるなんて聞いていませんわ。ね。

ゲール　ね。恥を忍んで演じましたのに。
ライスクツカー　バチカン！ローマ法王のいるバチカン市国！キリスト教の総本山でしょ
う？あんた達が、バチカンとバカチン間違えてどうするの！

テレサ　あら。
ゲール　まあ。

テレサとゲール目を見合わせて。十字を切って跪き

テレサ、ゲール　主よお許したまえ。

ライスクツカー　こつちに謝れ！

アベベベ　私の出番は？

明るい音楽が流れる。

プリリス　エンディングです。

テレサ　まだ何か？

ゲール　この上何か？

ライスクツカー　とりあえず笑顔で手を振って。

みんなこやかな表情で手を振りながら舞台を一周してはける。登場してきた男もその輪に入ってにこやかに手を振る。みんなはけてゆき、男だけ残る。編集者がメモを手に出してくる

9 終演

男　あーはは、楽しかったね。愛すべき登場人物達よ。

編集者　もっと犯罪色の強いものになると思っていました、

男　だよ。筆が滑っちゃった。

編集者　筆が滑った？

男　オークション式の売春幹旋なんてのを描くつもりだったんだけど。クシャクの野郎がトボケていてさ。

編集者　はあ

男　あげくにテレサやゲールまでおかしくなっちゃって。

編集者　まるで先生が書いているんじゃないみたいなお話しぶりですね。

男　ここが創作の面白いところでね、キャラクター達を細かく想像しながら書き続けているうちに、勝手に動き出してしまうことがあるんだ。文字の世界の中で、そいつらが命を得るんだね。

編集者　命を？

男　俺ね、作品や登場人物を自分の子どもだって思っていた時期があつてね。

編集者　先生ご自身の？

男　そう。俺の命を削り取って生まれたものたち。愛しき分身。

編集者　またあ。

男　本当だよ。前の編集長、榎原さんのプロットを元に書いていた時は仕事として割り切ったから楽だったけど。自分の作品となると一行書くのにも体中がちぎれそうになるっていうか、とにかく辛くて仕方がない。

編集者

ではなぜ書かれるんですか？

男

書きたくてしょうがないから。いや違うな。書いてなにかを残し続けているのは死んでいるのと同じだからか？

編集者

死って。

男

子どもの頃、空き箱を使った人形を父親にとっても褒められたことがあってね。多分それをきっかけにゼロから何かを生み出すっていう喜びに目覚めたんだ。俺は子どもの時から、今でもだけど、自分は何も持っていない欠陥人間だと感じていてね。欠けた部分は創作で必死に埋め続け ないと一人前になれないなんてさ。まあ、そんな思いをして作るもんだから、作品が出来上がった時の喜びは大変。まさに産みの苦しみから誕生した自分の子どもって感じ。

編集者

だから子どもと。

男

なんて、思っていたんだけど。本当の子どもが生まれた時にさ、

編集者

先生、お子さんが？

男

ああ。娘とは今、離れて暮らしているんだ。お恥ずかしい。

編集者

いえ。

男

娘の成長を見るうちにね、創作物と子どもは全くの別もんだって知った。子どもは俺なんかの分身ではない。もっと素晴らしいたったひとつの個性でさ。

男、突然激しく咳き込む

編集者

先生！？大丈夫ですか？

男、ウイスキーを取り出して飲み干し

男

ああ、話がそれてしまった。さて、さっきから無邪気に、しかし遠慮がちにスタジオの隅で遊んでいる三人組の元へゼペットとマイアがやってくる。

ゼペットとマイアが現れる。

ゼペット

お前たち。

ハイネ

あ。

ハイド

(少しだけ嬉しそうに) 父さんと、か、母さん？

ゼペット

まさかとは思ったが、やっぱり秘宝館にいたか。

マイア

ピノキオの言うとおり。

ハイジ

(何うような笑顔で) なあに？どうしたの？

マイア

テレサ達には会いませんでした？

ハイド

(つぶやくように) 母さんだ。

ハイネ

会ったって言うか、見た。

ゼペット

見た？

ハイジ

(話してくれたことが嬉しそうに) 多分あっちにいるよ。

ハイド

オイラが呼んできてあげようか？

ゼペット

いくな！……テレサ達はライスクッカーと話をしているはずだ。

マイア

そうですね。

ハイネ

えーと、俺たち何かした？

ハイド

ハイド、ピストルを持っていることを思い出して鞆に手を入れ
あ……

ハイネ、ハイジもピストルに気が付いて緊張する。

ゼペット

なんだ。

ハイド

な、何でもないよ。

マイア

鞆の中に何かがあるの？

ハイド

何も無い。ゴミだよ。ゴミ。

ゼペット

お前たち最近ライスクッカーと付き合ってるのか？

ハイネ

なんのこと？

マイア

本当のことを言いなさい。

ハイジ

付き合ってるって？

ゼペット

最近ヤツといつ話した。

ハイネ

それは。

ゼペット

正直に言え！今日ヤツと話をしたか？

ハイネ

うん。

マイア

なにを話したの？

ゼペット

言え！

ハイジ

なんだっけ？

ゼペット

早く言わないか！

ハイド

ピノキオを連れて来なさいって。

ハイネ

うん。そうだったな。

ハイジ

うんうん。

マイア

(泣き顔になって) もう、どうして。

ゼペット

本当だったのか。

ハイネ

それがどうしたの？

ゼペット

俺の責任だ。

マイア

いえ。私です。

ハイド

父さん？母さん？

ゼペット

お前達は解体する。

ハイネ

え？

ハイジ

どうして？

ゼペット

そもそもお前達はこうして生きてはいけないんだ。捨てたものが勝手に

生き返って。

本当に言ってるの？

ゼペット

ああ。

ハイド

父さん。

ゼペット

父さんじゃない。俺は人形作りだ。お前達の親ではない。

ハイジ

でも私達を作ってくれた人でしょう？

ゼペット

ただの人形を作っただけだ。さあ来なさい

ハイド

いやだよ。

ゼペット このままだともつと辛いことになるぞ。

ハイド いやだ！

ハイネ どうして？どうして僕らは壊されなきゃいけないの？

ゼペット お前達が訳を知ればお前達も苦しむし、他にもひどく苦しむ者がいる。ほ

ら。お前達は人形だ。痛みなんかないから。

ハイジ 理由もわからず死ぬのは嫌だよ。

ハイネ 僕のお尻が大きいから？変な形だから？僕を見たくない？僕のお尻を見ると嫌な気分になるから？だから母さんは見てもくれないの？マイア母さん、今日初めて僕の目を見てくれたから、すごく嬉しかったのに。

マイア やめて。

ハイジ 壊すくらいなら作らなければよかったのに。わざと変な形に作って気に入ら

ないから壊すなんて。悲しすぎるよ。

ゼペット そういうことじゃない。

ハイド 嫌だ。オイラ嫌だよ！

ハイド、バッグに手を入れる

ハイネ ハイドだめだ！

ハイジ ダメ！

ハイド、バッグから写真を出す。

ハイド マイア母さん。僕の宝物。見て。マイア母さんが映っている写真。これさ、母さんが肩を抱いてくれている、この包帯にくるまれているのさ。これ、オイラだよね？足が大きいもんね。……ねえ写真の母さんはどうして笑っているの？僕の横で、どうして笑っているの？ねえ、母さん。

マイア あなたが持っていたの。その写真。

ハイド あの、母さんの、机の引き出しで見つけて。

マイア 泥棒したの。

ゼペット なんてあんなものを取っておいたんだ。

ハイド もうひとつ。もう一枚の写真。これマイア母さんが子どもの頃の写真。母さんの右の腕に大きなほくろがあるでしょう。僕これを見つけた時嬉しくて。だってほら。

ハイド、右の袖をまくと大きなほくろがある。

ハイド 僕も母さんと同じ場所に大きなほくろ。ね。マイア母さんはオイラの母さん

マイア なんです？

ハイド ゼペット。もう私ダメ。

母さん。母さん。母さん。母さん。母さん。母さん。母さん。母さん。母さん。

母さん。母さん。母さん。母さん。母さん。母さん。

テレサ、ゲール テレサとゲールが出てくる

ゲール やめなさい！

テレサ マイア。どうしたのその態度は

ゼペット。こんなにマイアを苦しめてどういうつもりですか？早く終らせてください。

ゲール さあ。マイア言いなさい。

テレサ マイア。私たちの子はピノキオだけ。しつかりしなさい！

テレサ、ゲール ね！

テレサ マイア！

テレサ、ゲール ね！

マイア ゼペット。こ、この子達を……早く壊して。

ハイネ達 母さん！

テレサ、ゲール ゼペット！

ゼペット、工具を出してハイネたちに近づこうとする。するとハイド、バッグからピストルを出してゼペットに向ける。

ゼペット 何をしている。

ハイド 本物のピストル。父さんの引き出しにあった。

テレサ それを下げなさい。

マイア やめて。

ハイド あれ？どうしよう。これ。ニイちゃんネエちゃん。出しちゃった。

ハイネ ハイド。行こう。ハイジも。な

ハイジ うん。ニイちゃん。

ゼペット おい。

ハイジ 近づかないで

ハイネ お願い。

ハイネ、ハイジ、ハイド、みんなにピストルを向けながら力無く去る。

テレサ ゼペット

ゼペット ああ。

ゼペットが3人を追って走り出した途端、2発の銃声が聞こえる。

ハイネの声 ビバ靡ー！

3発目の銃声。ゼペット走ってはける。マイア。膝を落として泣き崩れる。テレサとゲールは悲しみをこらえる様子。

ライスクッカーが慌てた様子で出てくる。

ライスクッカー なに？いまの銃声。うちでなにしてんのよ！

ライスクッカー、銃声のした方に去る。

テレサ 生まれてきてはいけなかった命なんです。

マイア ……

テレサ そうでしょう？

ゲール ……ええ。

テレサ 信仰より子どもを作れない私達にゼペットに作ってくれた3人の子。でも私達は自分の体の一部を分け与えたそれぞれの子に、より深い愛情を抱いてしまいう間違いをおこしました。

マイア それは本当にいけないことだったのかしら？

テレサ 幼くして身よりをなくし、戦の中で飢えと悲しみに苛まれながらただ身を寄せあつていた私達3人が慈しみを持ってこの世を見つめられるようになったのはなぜ？

ゲール それは神のおかげです。

テレサ そう。私達は命を救われ、生きる光を授けられたのです。神は教えてくれます。神の御許ではあらゆるものが平等ではならない。その調和を司ることに身を捧げるべく私達はそれまでよりも固く手を取り合い生きることを決めました。あの時。ね。

ゲール ね。

テレサ 私たち自身がその調和を乱すことになるとは。

ゲール まだ目覚めぬあの子達を見て私達は私達にこそあつてはならない感情を抱いてしまつたわ。

テレサ 嫉妬。なんと忌々しい感情でしょう。子どもの些細な違いを気にしては焦

ゲール り、戸惑い、あげくにそれぞれの子だけではなくあなた達まで憎むなんて。

テレサ 私達は意を決してあの子達を捨てたんです。マイアそうですね。

マイア まさか自ら目覚めてくるとは。私達は目を背けることしかできなかつた。

テレサ あの子達、いつも寂しそうに三人だけで遊んで。幼い頃の私達みたい。

マイア もうやめなさい。あの子達は自ら命を絶つたのです。これがどういふことか

テレサ 解りますか？あの子達の命は、神の子としてのものでもなく、私達のもので

マイア ない。全てのつながりを持たないあの子達だけのものだったということ。

テレサ 死んでもいい命だったと？

マイア あの子達だけの命なのです。他者にそれをどういふ資格はありません。

テレサ 可愛そう。

ゲール いま私達がすべきは、同情ではなく、せめてものご加護があるように祈ること

テレサ ですよ。さあ。

ゲール はい。

テレサとゲール祈る。マイアは悲しみに暮れる。

100 ボクは何？

編集者と男が出てくる。

編集者 辛いお話します。どうしてもハイネ達の死は必要なんでしょうか。

男 なに？

編集者 いえ、編集者として失言でした。

男 多くの宗教では自殺した者はひどく冷遇されるってのは知っているよね。

編集者 はい。先生！それ……

男の口とシャツに血がべったりと付いている

男 あれは神からもらった命を勝手に使つたつてのが大きな理由。僕は宗教を持たないけれど、命は果たして誰のものなのかつてことを最近よく考えるようになってね。このエピソードを、

編集者 先生！？
男 え？（血に気が付く）

編集者 それは血ですか？

男 なんじゃこりゃ！

編集者 病院。病院に。

男 そろそろ駄目かもな。

男、咳き込みウイスキーを飲む

編集者 なにしてるんですか！（ウイスキーを取り上げ）早く病院に！

男 いいんだよ。

編集者 先生？

男 実は俺、病気で余命わずかって医者に言われてね。三ヶ月前に聞いたんだけど。ちょうどおたくから依頼があった頃。

編集者 かかっている病院を教えてください。

男 俺の創作欲つてのは少々厄介でさ、常に身の丈以上のものを作らないと満たされないんだ。自分自身に魅力を感じていないから簡単に浮かんたものは信用出来ない。自分でも驚くようなひらめきがなければなにも始められない。

男 俺が最も懂れるのは素晴らしいひらめきさ。これに勝るものなんてない。なんてことをしているとまず壊れるのが日常生活と体。

編集者 もういいですから、病院に。

男 これまで俺が話したことメモってある？

編集者 え？

男 もう書けないかもしれないから、俺が話したことをあなたが書いてくれないかな？

編集者 そんなこと出来ませんよ！

男 頼むよ。この作品を最後まで仕上げない方が俺にとっては死ぬより辛いことだから。

編集者 死より辛いことなんてありません。

男 あんた編集者なんだろう？作家の命と作品とどっちが大事なんだ！

編集者 なにを言ってるの？

男 あんたプロだろう！解ってくれよ！

編集者 先生！

男 あ！ほら！ピノキオがやってくるぞ！

編集者 誰もいません。

男 全て書き記してくれ。この話は俺の人生のメタ、メタ、メタ、

編集者 メタファー？

男 それだ！

男 ピノキオが出てくる

ピノキオ 母さん

テレサ ピノキオ

ピノキオ ハイネ達が死んでいたよ。（涙をこらえる様子）

ピノキオ 僕はなんのために生まれてきたの？
テレサ・男 あなたは私達の望みなの。
編集者 え？

男、編集者に「メモを取れ」という仕草をする。編集者は頷いてメモを取る。

ピノキオ 望みって何？

ゲール・男 私達の意志を継ぐ者ということよ。

ピノキオ 意志ってなにさ。

マイア・男 私達の全てをあなたに与えたい。

男、息が切れて肩で呼吸をしたあと、登場人物たちの中心にゆき、登場人物たちのセリフを生み出すように振る舞う。編集者は男の背後でセリフを書き留める。

ピノキオ そんなこと聞いてないよ。ボクはいつたいたいなんなの？父さんに聞いてもなにも教えてくれないし。

スーにピストルを突きつけられたゼペットと、ガウチヨにピストルを突きつけられたライスクッカーが出てくる。ゼペットは空き箱で作られた古い人形を持っている。

スー ピノキオ。これは本当にギャングごっこ？

ピノキオ もちろんそうさ。スー遊ぼうよ。

スー うん！親方さま、悪者役頑張ってるね。

ゼペット ああ。

ゲール スー。拳銃を下ろしなさい

ピノキオ だめだよスー。奥様方も悪者役なんだ。あの手この手でピノキオギャング団を邪魔しようとたくらんでいるんだぜ。

スー あれ？ピノキオ。お鼻が長くなってない？

ピノキオ 気のせいさ。遊びの途中で変なことを言わないで。

スー そうだね。みんなでお遊びが出来ると嬉しいわ。悪魔の手先め！騙されないわよ！

テレサ 悪魔ですって？

ガウチヨ こいつは何役なんだ？へへ。同じあつちの仲間かい？

ライスクッカー あんた達、ただじゃすまさないわよ。

ピノキオ だってさ。そいつは撃っちゃっていいや。

ガウチヨ そうするか。

ライスクッカー やめて！ごめんなさい。

マイア ガウチヨ。あなたまで何をやっているの。

ガウチヨ 別に。オイラはピノキオギャング団の新米団員さ。このまま顛末を見守るだけ。へへ。

スー ガウチヨ。ヘラヘラしていないでしっかりしなさい。

ガウチヨ へい先輩！

ピノキオ 外でハイネ達が死んでいたよ。父さん直そうとしていたみたいだけど。駄目だったみたい。

スー あれ死んだふりしてるのよ。

ピノキオ まさかボクの嘘のせいじゃないよね。あいつらボクにいたずらしたから仕返ししようと思つてさ。ライスクッカーが誘拐犯つて言うのももちろんデタラメ。

ライスクッカー ピノキオそんなこと言ったの？

ピノキオ 全部嘘だつて解つてたんでしよう？

テレサ 解つていたかないかなんて関係ありません。

ピノキオ え？

テレサ 私達にとつてあなたの全てが真実なのです。

ピノキオ よくわからない。

ゲール あなたは私達の子どもの。子どものことを一番に信じるのは親として当然です。

ピノキオ ボクはあなた達の子どもじゃない。作られた人形だよ。

マイア 私達の大切な命よ。

ピノキオ 人形だよボクは。大切な命なんて本気で言ってるの？ちよつとおかしいよ。

あなた達の思い込みがどんなに強かつたつて、所詮お人形ごつこの相手をさせられてるだけだ。

テレサ 私達はあなたを人形だなんて思つていません。

ピノキオ ここまでくると迷惑だ。なあガウチョ。

ガウチョ オイラは人形じゃないぜ。

君は面倒くさいな。

ピノキオ ゼペットに作つてもらつた義手は、作りものつてことを忘れちまう。

ピノキオ 義手なの？

ゲール あなたは人格を持った個性なの。

ピノキオ それでも人形は人形。あなた達の血を受け継いでいるわけもないし、子なんて約束もない。大体さ、これ見てよ。 親

ピノキオ、シャツのボタンを外して前を開ける。

ピノキオ 女の体。

スー え！ピノキオ女の子だったの？

ライスクッカー ゼペット師匠、あんた趣味良いわね。

ピノキオ ボクは男の子？女の子？父さん。

ゼペット お前は男だ。

ピノキオ じゃあこの体おかしいじゃない。何のためにこんな風に作つたの？

ライスクッカー アンドロギュヌス。いわゆる両性具有は、神話や夢の中だけじゃなく、夜の世界でも特別扱いなのよ。

ピノキオ あんたもそうなの？

ライスクッカー 心だけね。嫉妬しちゃう。あんた高い値が付くわ。

ピノキオ そういうわけか。この先、実に気味の悪いことばかりが待っていること解った。想像もしたくないけどね。親だとか大切な命なんて言つてき。結局は人形にしかできない嫌な役割をさせられるんじゃないか。

テレサ 違います！

ピノキオ もういいよ。

テレサ これを見て

テレサは袖をまくり、ゲールは胸を開け、マイアはスカートをまくり上げる。それぞれ義手、作りものの体、義足が見える

ピノキオ それなに？

え！奥様方もお人形さん役？凝つたお遊びね。ピノキオこれ持つてて。

スー、ピノキオにピストルを渡してテレサ達の義手などを調べる

テレサ これはゼペットが作ってくれた義手です。

ゲール あなたのことを三人が同じだけ愛せるようにこうしたの。

マイア あなたの命は私達の体から出来ているのよ。

スー 本当にお人形さんの手足みたい。

スー、ピノキオの体に触つて

スー ピノキオの方が柔らかくて人間みたいだね。

ピノキオ (手を触つて) これはテレサ、(足を触つて) これはマイア、(胸を触つ

て) これはゲールのもの。本物のヒトの体？あなた達は？そんな体で普通に生きていられるの？

テレサ、ゲール、マイア少しずつピノキオに近づいてゆく。ピノキオ

は怖くなってジリジリと逃げる。

ゲール ゼペットは生活するのに不自由のない体を作ってくれました。

ピノキオ どうしてこんなことをするの？

テレサ 本当の子どもが欲しいとゼペットにお願いしたからよ。

ピノキオ 無茶苦茶だよ。

テレサ わざと作りものの体をつけてもらったのは(手を触り)ここにあなたを感じ

ていたため。

ゲールは胸を、マイアは足を触る。

テレサ あなたが私達の子どもという意味を解ってくれましたか？

ピノキオ、右足のストッキングを下ろす。足が黒い

ピノキオ ねえじゃあこれは？どうしてこっだけ黒いの？

さつき死んだ3人の子達に分け与えたため、あなたの体をまかなえなかったの。

アベベベ？

右手はオイラのだけ。へへ。

嘘だ！

頼まれたんだもん。仕方ねえじゃん。

あなたにはこの村を背負っていつてもらわなければいけません。ゆくゆくはゼペットの跡を継いでね。

ピノキオ
マイア

父さんの？こんな魔法みたいなこと僕に出来るわけないじゃない。
大丈夫よ。

マイア、自分の頭を指差して見せる

(頭を指して) まさかここに父さんの？

ああ。

ピノキオ
ゼペット

父さんもバカじゃない？

テレサ

ねえ。ピノキオ。ギャングごっこなんてやめて楽しいお話しをしましょう。

ゲール

明日は晴れ。四人でピクニックっていうのはどう？

テレサ

いいわね。

マイア

お歌をいっぱい教えてあげる。

テレサたち3人

ね。ピノキオ。

ピノキオ

手なことを言わないでよ。ボクの命はあんた達のわがままで出来たんじゃないか。

ゲール

わがまま？子どもは親のわがままによって生まれるんですか？

テレサ

それは違うわ。

マイア

愛によって生まれるのよ。

ピノキオ

そう。じゃあ子どもには、その愛ってやつを拒否出来ないのかな。

テレサ

もちろん出来ないわ。

ゲール

だって時間はさかのぼれないでしょう？

ピノキオ

ボクの命はボクだけのものだ。

マイア

それは違うわ。

テレサ

あなたの命は私達のものでもあるの。わかるわね。

ピノキオ

まるで操り人形だ。

ゲール

ま。この子、冗談を言ったわ。

テレサたち笑う。

ピノキオ

笑うなよ！

ピノキオ、心臓にピストルを当てて

ピノキオ

この体、そのお人形の体と交換してくれない？

テレサ

あなた何をしているの。

ガウチヨ

第一反抗期か。へへ。

ピノキオ

出来るでしょう？もちろん。ね。父さん。ボク普通の人形の方がいいや。

マイア

そういうおふざけは、家族の話の時にするものじゃないのよ。

ピノキオ

ふざけてなんかいないよ。ボクは何でもないものから生まれた人形になりた

いな。何にも束縛されない人形にさ。

テレサ

なぜ束縛なんてことを言うの。もうこれ以上悲しいことを言わないで。

テレサ、ゲール、マイア泣きはじめる。

ピノキオ

どうして泣くの？卑怯だよ！そうやって勝手にボクの自由を奪わないで！ボク

クの命はボクだけの……ん……ん……

ピノキオ眉間に皺を寄せて固まったようになる。ゼペット以外も人形

のように動きを止める。

ゼペット もういい！やめなさい！

ゼペットの叫びと同時に、男ひどく咳き込み、倒れ込む。オルゴールの音が聞こえる

編集者 先生！大丈夫ですか！？

ゼペット、編集者を払いのけて男を抱く。

男 ボクの命は自由な……ボクだけの……

ゼペット もうわかったから。マサヒロ。なあ、お前を苦しませたのは私なのか？

男 ピノキオは……自由なんだ……書きとめてる？ねえ。書いてる？

編集者 はい。

ゼペット お前はお前だよ。

男、ビクッと驚いてからゼペットを見つめて

男 父さんか？

編集者 え？

ゼペット そうだよ。

男 そうか。書きながら思い出して、言いたかったことがあるんだ。父さんさ、覚えてる？ボクの作ったピノキオ。

ゼペット うん。

男 あのとき、ボクが作ったピノキオを褒めてくれたよね。

ゼペット 私が作ってみると言ったんだったな。

男 父さん褒めてくれたよね。

ゼペット お前が欲しかったおもちゃを父さん買ってやれなかった。だから空き箱を渡して。作ってみると。

男 嬉しかったよ。褒められて。

ゼペット あれは小学校3年の頃だったか。

男 2年だよ、

ゼペット 2年生だったか。

ゼペット、空き箱で作られた古い人形を見つめる。

男 あとさ、このオルゴール覚えてる？

ゼペット この曲か。お前が生まれた時に母さんと買ったオルゴールだ。

男 そうだったんだ。

ゼペット お前はこのオルゴールをかけないと寝てくれなかった。

男 だから覚えてるんだ

スーが動き出して男に話しかける。

スー パパ。

男 スミレ？

スー パパが書いてくれたピノキオのお話、なんだか変。

男 うん。変だね。ごめんね。

スー ピノキオは空をスイスイ飛べるはずなのに。

男 そうだったかな？

スー あとね、全然ティンカーベルが出てこない。

男 ああ、そうか。ははは。
男 スー でもパパのお話し変だけど楽しいよ。
スミレ。パパ、お前といっぱい遊びたかったなあ。お前の欲しいものをたくさん買ってあげたかったし、お前の望みを聞いてやりたかった。

男、目を瞑って段々眠ってゆく。

でも、パパがピノキオなんでしょう？

……

男 スー パパはこのお話の中で一緒に遊んでくれたんだよね。

ゼペット マサヒロ。父さんはな、お前が思うほど大したものじゃない。

スー 私とつても楽しかったよ。

ゼペット 私のせいで気に病むことがあったなら謝るから。

スー パパ辛そう。

ゼペット ゆっくり眠った方がいい。オルゴールもかけておいてやるから。

スー パパゆっくり休んでね。

ゼペット、編集者に目配せ

編集者 ベッドに戻しましょう

男、急に目覚める。オルゴール止まる

男 何これ……そんなのあり得ない！

編集者 先生？

なんであんた達が知り合いなんだ。俺をベッドに戻すって……いやいや。そんな訳ない。そんな話を俺が書くわけがない。

パパ。これはお話しの中じゃないのよ。

男 スー 病で頭のおかしくなった俺が病室で身内を相手にその気になっていたとでもいうのか？馬鹿馬鹿しい。

編集者 先生。

男 あんたは何だ。週刊誌の編集者？そうか。大体そんなものが今の俺なんかに耳を貸すわけがないんだ。正体は医者か？なにかのカウンセラーか？

違います。

男 編集者 いつからだ。どこで俺は現実を見失った？最初からか？ゼペットがオルゴールを聴きながら写真を見ていた。

ゼペット お前の写真だ

男 ……どうして父さんが俺の作品の中に入ってこれるの？

スー パパがそう書いたんでしょう？

男 は？

ピノキオ キミは何様のつもり？

とピノキオが喋って動き出す。

男 ピノキオ？

作品だ作家だって偉そうに。こっちの世界にあまり無遠慮に入ってこないですよ。

男 なにを言っている？どうなっている？俺は一体今どうなっているの？

ピノキオ
男
ボクから言えばキミは作者という役柄を与えられたバイプレイヤーさ。
役柄って……

ピノキオ
男
わからないの？ボクはキミの人生で一瞬、天才だった時に生まれたんだ。キミが小学二年の時。

男
（スーに）こいつは誰？

スー
なあに？

ピノキオ
男
死ぬんだか最後の作品だか知ったこっちゃないけどさ、ボクにキミの罪を押しつけてお終いつてのはどう？全く気分悪い。でもまあ、そのおかげでこうしてものを言えるようになったんだからいいや。許してあげる。
全くわからない。

ピノキオ
男
本当に愚図だね。じゃあ見てて。イアアン！

イアアン出てくる。

イアアン
なんだよ！

ピノキオ、イアアンにピストルを向ける。

ピノキオ
男
いじめっ子の黒崎君。一緒に万引きしたのが怖くなって先生に告げ口をしたのはボクさ。

え？

ピノキオ
男
全部君のせいにしてね。

イアアン
男
ああ。ひどい目にあつたよ

ピノキオ
男
ごめんね。

ピノキオ、イアアンを撃つ。銃声。イアアン倒れる。

ピノキオ
男
プリリス、サマンサ！

プリリスとサマンサ出てくる。ピノキオ2人にピストルを向け。

プリリス、サマンサ
なに？

ピノキオ
男
初恋の矢崎さんに、次に好きになった安藤さん。どちらか選べなくて小学校の卒業式で二人に告白をしちゃった。でも中学でもっと好きな人が出来て君達を簡単に裏切つたよ。

あ。

男
ピノキオ
ごめんね。

ピノキオ、プリリスとサマンサを撃つ。銃声。2人倒れる。

男
ちよつと！なんて事をしてるんだ

ピノキオ、男にピストルを向け

ピノキオ
男
（頭を指して）ココを埋めてるの。このちっぽけな罪の意識ってヤツでボクは自由になれなかったんだよ。

俺の罪？

男
ピノキオ
クシヤク！

クシヤク出てくる

クシヤク
男
はい。

ピノキオ
男
高校の川崎先生。あなたをセクハラの犯人に仕立てたグループに僕もいたよ。学校を追い出しちゃった。

クシヤク そうだったのか。
ピノキオ ごめんね。

ピノキオ ピノキオ、クシヤクを撃つ。銃声。クシヤク倒れる。

男 どう？ スツキリするでしょう？
俺は嘘つきで、卑怯だ。

ピノキオ だね。ガウチョ！
ガウチョヨ なんだよ。

ピノキオ 大学の矢田先輩。すごく可愛がってくれて、色んなことを教えてくれた。
男 やめてくれ

ピノキオ あなたの全てを尊敬していて、全てが羨ましくて、あなたの彼女を取っ
ちやつた。ごめんね。

男 ピノキオ、ガウチョを撃つ。銃声。ガウチョ倒れる。
最低な男だ。

ピノキオ ライスクツカー！
ライスクツカー だよ。

ピノキオ 黒いスケッチブック。あの子どもの絵は実はボクが書いたんだ。週刊誌を
みかじつてそれっぽい事件をでっち上げてね。

ライスクツカー 知らなかったわ。
ピノキオ あの絵のおかげで榊原さんが急にボクに興味を持ってくれた。プロデュ
スつてやつだよ。嘘ついてごめんね。

男 ピノキオ、ライスクツカーを撃つ。銃声。ライスクツカー倒れる。

ピノキオ ついた嘘はいつも忘れようと努めた。
テレサ、ゲール、マイア テレサ、ゲール、マイア

ピノキオ はい。
僕を愛してくれた女性達。あなた達の愛はこうしてボクの身になっている

テレサ、ゲール、マイア よ。ね。あなた達がいたから今のボクがいるんだ。
ピノキオ そう。

ピノキオ そして、ハイネ、ハイジ、ハイド
ハイネ達 ハイネ達出てくる

ピノキオ うん。
ただ未熟で、未来に自信がなかったというだけで、生まれてくるはずの命を

ハイド 受け入れなかった。
ハイネ そうだったんだ。

ハイジ 俺たち何も知らない。
もういいよ。

男 人の心を踏みにじり、愛を殺した。
ピノキオ ごめんね。

男 ごめん！
ピノキオ、6人を撃つ。6人倒れる。

ピノキオ　ことあるごとに後悔に苛まれてき、いつしか望みを持つことにすら罪を感じちやつてさ。アベベベ
うん

アベベベ　あなたが子どもの頃の写真でしか見たことのない母さん。多分あなたの思うような大人には成れなかつたと思うよ。だって自ら死に向かうような生き方をしちやつたもん。

アベベベ　そうなのね。
ピノキオ　ごめんね。
アベベベ　うん。

男　ちよつと待て！

ピノキオ、アベベベを撃つ。銃声。アベベベ倒れる。

男　おい。

ピノキオ　スマイレ。

スー　なあに？

ピノキオ　ボクは君より優れたものを作ることが出来なかつた。君に触れるたびに、自分の才能のなさを思い知らされた。

そんなこと思っていない。

男　父さん。

ピノキオ　マサヒロ。

ゼペット　ボクはあなたに褒められることが常に最大の目的だったのかもしれない。私は知らないうちにお前を追い込んだのかな。

ピノキオ　ごめんね。

男　やめろよ。この人達は違うじゃないか。

キミを、いやボクの自由を奪つた操り糸をひとつひとつ切ってるんだよ。後

は最も太い糸を切るだけ。これで晴れて自由になれる。そうでしょう？

ピノキオ、男にピストルを向けて

ピノキオ　キミ。

男　は？

ピノキオ　山田マサヒロ。

男　俺か？

キミを追いつめてごめんね。あの時ボクを作らなければこんなことにはならなかつたのにね。

男　お前はいつたいたいななんだ。

ピノキオ　ボクはピノキオ。キミが作ってくれた命さ。

男　嘘だ。俺が作ったものが俺に銃を向けるなんて。

男、激しく咳き込む

ピノキオ　嘘じゃないよ。ボクは嘘をついたことなんか一度もないんだ。

男　なにを言っている。このお前がいる世界自体、全部つくりものの嘘じゃないか。

ピノキオ　作りものが命を持たないなんて、本気で言ってるの？

男 ああ。嘘だ。俺が頭の中ででっち上げた。お前の存在だって嘘だ。俺が死んだら全ては消える。

ピノキオ うふふ。ジョンレノンが死んだってイマジンは生き続けている。シェークスピアが死んだってロミオとジュリエットは生き続けている。優れた創作は細菌みたいにコピーされて繁殖を続ける。世界中にだって拡がること出来るんだよ。

男 創作物は命を持つって言うのか？

ピノキオ ゼペット父さんを描いたキミの言葉とは思えない。ボクも早くキミの頭の中から飛び出して、素晴らしい世界を見てみたいな。

男、編集者のノートを奪い破り捨てる

ピノキオ スー。いやスマイレちゃん。

スー なあに？

ピノキオ これまでのお話覚えてる？

スー もちろんよ。

男 ああ……

ピノキオ これからもっと楽しいお話しをしてあげるね

男、ぼたりと倒れる。編集者、男に寄り

編集者 先生！もうだめ。私お医者を呼んできます

編集者、走り去る。ピノキオ、男を見て

ピノキオ 時間がないから急いで話さなきゃ。ボクのお話しをね。

ゼペット、ピノキオに近づき背中を押すとオルゴールが鳴る
なにをしたの？なにこれ。ボクの中で鳴ってるの？

ピノキオ マサヒロが子どもの頃に聞いていたオルゴールだ。

ゼペット なんだよ。やめてよ気持ち悪いな。止めてよ。

ピノキオ それはもう止められない。

もう。これ絶対後で取ってよね。それよりも早くお話ししなくちゃ。

ピノキオ、スーの手を引っ張って行って話を始める

ゼペット ピノキオ。マサヒロの命が消えたら私が父親という認識は消えるんだ。お前がマサヒロの罪として撃った人達も同じく。

男 父さん。またオルゴールが聞こえる。

ゼペット ああ。マサヒロ。お前のことはずっと気にかけていたし、お前の作ったものも全部見ていた。よくやってきたな。私はお前のことを愛しているよ。大切な息子だ。私はお前がこうして頑張ってきたことこそ誇らしいよ。褒めてくれたの？

男 ああ。私の子どもとして生まれてきてくれてありがとうな。

ゼペット 良かった。

男 父さんやスマイレはお前と離れてしまうが、ピノキオはいつまでもお前の側に

ゼペット いるから。オルゴールの音と共に。寂しがることはないぞ。お前が作った

男 お前の自慢のピノキオがいつまでも一緒だ。
うん。良かった。

ゼペット 安らかに……

男が体の力を失う。ゼペット、男を床に寝かしてその前に立つ。オルゴールは鳴り続けている。スーがピノキオの元をふいつと離れる。

それでね。あれ？ちよつとスマレちゃん。お話の途中だよ。

親方さま。ピノキオは？

どうした？スー。ピノキオがいないのか。

うん。

ピノキオ あれ？

倒れていた登場人物たちが何事もなかったかのように起きあがる。

ゼペット。ピノキオどこに行きましたの？

あの子には大事な役割がありますの。

マイア きちんと教えておかなければいけませんわ。

ピノキオ ねえ。ボクここにいますよ。

登場人物たちにピノキオは見えていないようだ。

スー 大事な役割ってなに？

テレサ それは……なんでしたっけ？

ピノキオ ねえって！

ゲール とにかく、大事なことは確かなの。

マイア まずはピノキオを捜さなければ。

(みんなに) お願いあなた達も探して。

みんな ピノキオ！

みんな口々に「ピノキオ！」と呼んで探す。ピノキオはそれぞれの目の

前に行つて声をかけたりポーズを取ったりするが、誰もピノキオに気

づかない。

みんなのピノキオを呼ぶ声が、プロローグで魔物が歌った歌に変わつ

てゆく。

ピノキオ みんな！からかつてるの？ボクはここだよ！ここにいますよ。無視？ねえ。こ

こだよ。もうこのオルゴール止まれ！父さん止めて。ねえスー。母さん。ハ

イネ、ハイジ、ハイド。ねえ！みんな！……ボクが見えないの？じゃあボク

はどこにいるの？

ピノキオ、倒れている男のところに行つて男を揺り動かして

ねえ起きてよ！これどうなってるの？ボクはまだキミの中にいるの？ねえ！

えー嘘でしょ。ボクが言ったことも全部嘘なんだ。全部嘘。ノビロハナ！ノ

ビロハナ！ノビロノビロ……

歌が盛り上がって行き音楽が急に止まる。

ピノキオ 僕は……ここだよ。

オルゴールの音が残り、ピノキオと男だけの明かりになる。幕。

おわり。